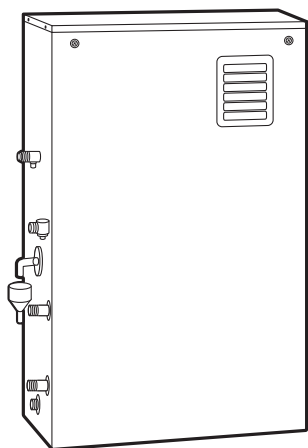




型名 KIBF-3860SAG

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

- この機器は、消費生活用製品安全法の『特定保守製品』に指定されています。
ご使用の前に、『所有者票』（製品に添付）を返送していただき、**所有者登録**を行ってください。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書はお買い求めの販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失されたときは、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 必ず良質の灯油（JIS1 号灯油）を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

01796145 (DT)

も く じ

ページ

ご使用の前に	特に注意していただきたいこと	1
	各部の名称とはたらき	
	外観図	7
	本体構造図	7
	バーナー構造図	7
	台所リモコン	8
	浴室リモコン	11
使用前の準備	増設リモコン	15
	使用前の準備	17
運 転 の し か た	使用方法	
	現在時刻の設定	20
	給湯運転	21
	追いだし運転	23
	ふろ自動運転	25
	予約運転のしかた	29
	ふろ保温時間の設定	31
	たし湯運転	33
	ぬるめ運転	35
	インターホンの使いかた	37
	インターホンの音量の設定	38
	インターホンの通話方式について	39
	インターホンの通話方式の設定	39
	音声ガイド音量の設定	40
	音声ガイド一覧	41
	表示部明るさの設定	43
	表示部省エネモードの設定	44
	凍結予防	46
	運転再開時の注意	49
上手に使ってね	安全装置	50
	その他の装置	50
	使用上の注意	51
	日常の点検・手入れ	
	点検・手入れのときの注意	52
故障かな？	点検・手入れの必要項目、時期、方法	52
	定期点検	54
	法定点検	54
	故障・異常の見分けかたと処置方法	55
	部品交換について	56
保証書	別売部品について	56
	仕 様	57
	アフターサービス	58
	据付け	59

巻末

特に注意していただきたいこと

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		ガソリン厳禁	注 意		高温注意	指 示		電源プラグを 抜くこと
		接触禁止			感電注意			アースを接続 すること
		分解禁止			一般的な 警告・注意			必ず行うこと
		一般的な禁止						

 は参考になるページです。

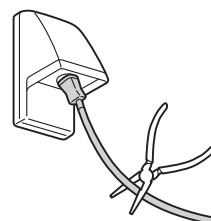
警告(WARNING)

ガソリン厳禁



ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

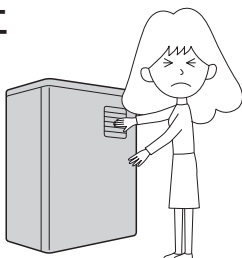
電源コードを切断して延長しない



電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

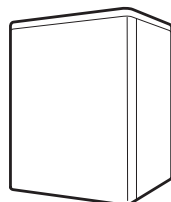
⚠ 注意(CAUTION)

高温部接触禁止



燃焼中や消火直後は、高温部(機器や排気部)に手など触れないでください。やけどのおそれがあります。

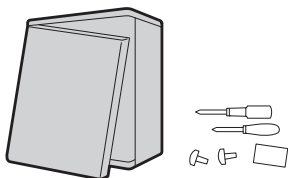
可燃物禁止



壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。(工事説明書参照)
機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

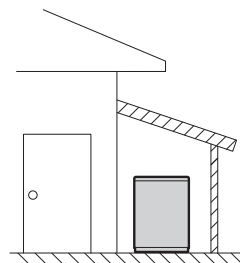
分解修理・改造の禁止

(火災・感電・漏電の原因)



故障や破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

囲い禁止



機器や排気部を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。

高温注意



シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。



追いだし運転やたし湯運転をすると循環口のまわりは高温になりますので、注意してください。
やけどのおそれがあります。

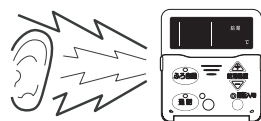
長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜く



長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

48・49 ページ

リモコンのスピーカーに耳を近づけて使用しない



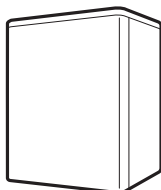
インターホンリモコンのときは大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意(CAUTION)

純正部品以外は使用しない

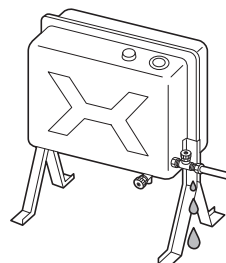
(事故の原因)



部品は必ず石油給湯機付風呂がま純正部品
(指定された部品)を使用してください。

油漏れに注意

(火災の原因)



機器や油タンクの送油経路、特に接続部など
に油漏れがないことを確認してください。

安全装置が作動したときは



安全装置が作動したときは、この取扱説明書
に従って処置をしてください。処置をしない
で何度もリセットを繰り返さないでください。
火災や事故の原因になります。

50 ページ

家庭用以外の使用禁止



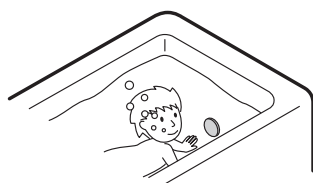
この機器は家庭用です。業務用には使用しない
でください。寿命が短くなったり、故障の原因
になったりします。業務用に使用すると、保証
の対象外になります。家庭の給湯・シャワー・追
いだし以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故や故障の原因になります。

異常時使用禁止



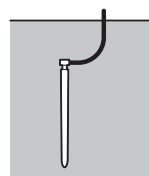
万一異常(音・煙・臭いなど)を感じたときは使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

子どもに注意



循環口付近でもぐらないでください。髪の毛
などが吸い込まれて事故やけがをするおそれ
があります。特に小さなお子様には注意して
ください。

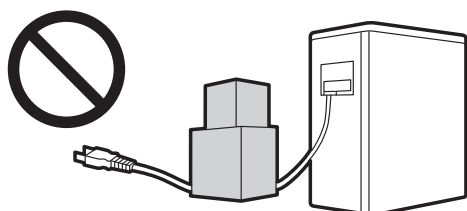
必ずアースをする



この機器はアースが必要です。アースが不完
全な場合は、感電するおそれがあります。

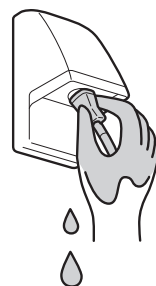
⚠ 注意(CAUTION)

電源コードを傷めない



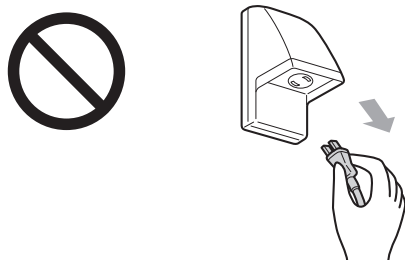
電源コードに無理な力を加えたり、物を載せたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

濡れた手危険



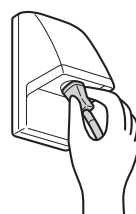
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。

電源プラグを抜いて停止させない



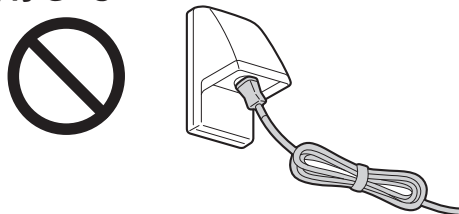
電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因になります。必ずリモコンの運転スイッチを押して「切」にして停止してください。

電源プラグは確実に差し込む



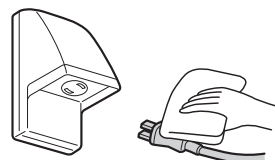
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

電源コードは束ねたまま使用しない



電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。

電源プラグのお手入れをする



ときどきはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

機器内のお湯を排水するときはやけどに注意

機器内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水されることがあります。運転を停止し、機器が冷えてから排水してください。

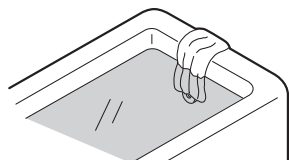


特に注意していただきたいこと

お願い(NOTICE)

循環口をふさがないで

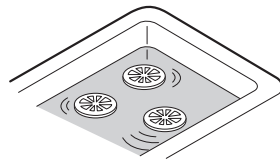
(故障の原因)



浴そうの循環口は手・足・タオルなどでふさがないでください。

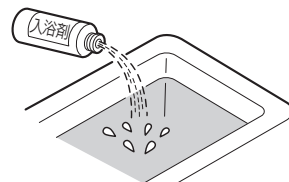
循環口フィルタのつまりに注意

(故障の原因)



浴そうにミカンやレモンなどを浮かべて使用しないでください。またポプリなどを使用するときは、袋などに入れてください。

入浴剤・洗剤に注意



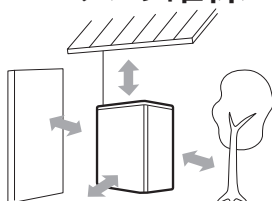
温泉水・イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器の腐食や循環ポンプが故障する原因になりますので使用しないでください。

石けんの使用禁止



浴そう内では石けんやボディーシャンプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、循環ポンプが故障したりする原因になります。

サービススペースの確保



機器の周囲には点検や整備のためのサービススペースを確保してください。前パネル側は必ず60cm以上あけてください。(工事説明書参照)

高地で使用するときはご相談を…

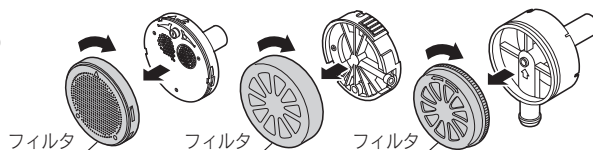
(燃焼不良の原因)



標高1,000～1,500mの高地で使用するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
※標高1,500mを超える場所では使用できません。

循環口フィルタは必ずつける

循環口フィルタをはずして使用しないでください。循環ポンプに髪の毛やゴミがつまり故障の原因になります。



※循環口はメーカーにより形状が異なる場合があります。

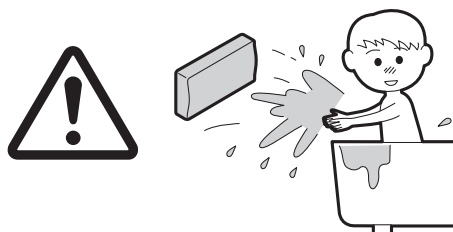
リモコンの設置場所について



インターホン通話をするとき台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近いと、ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのようなときはお買い求めの販売店に連絡して、リモコンの設置場所やリモコンの向きを変更してください。

お願い(NOTICE)

リモコンに水をかけない



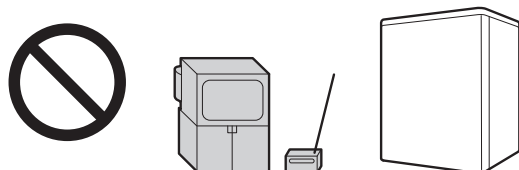
リモコンに水をかけないでください。
故障の原因になります。

落雷のおそれがあるときの処置



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかにリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込んでください。

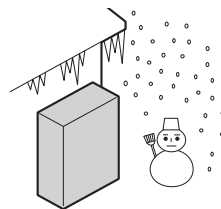
電気器具の近くに設置しない



テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。
離して設置してください。

凍結に注意

(故障の原因)

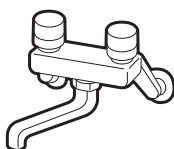


冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがあります。

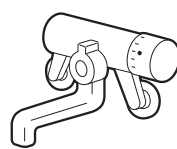
46～49 ページ

混合水栓について

混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください。(出湯量が少なくなる可能性があります。)水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。



やけど防止のためサーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。リモコンの設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めにしてください。

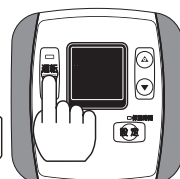
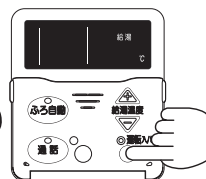
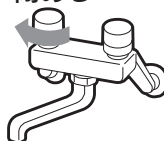


断水的时候は

給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。



閉める



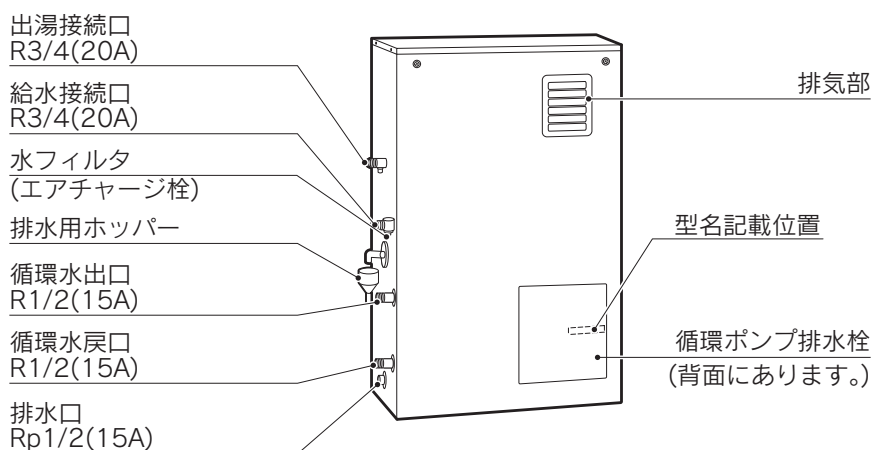
この機器は上水道用です



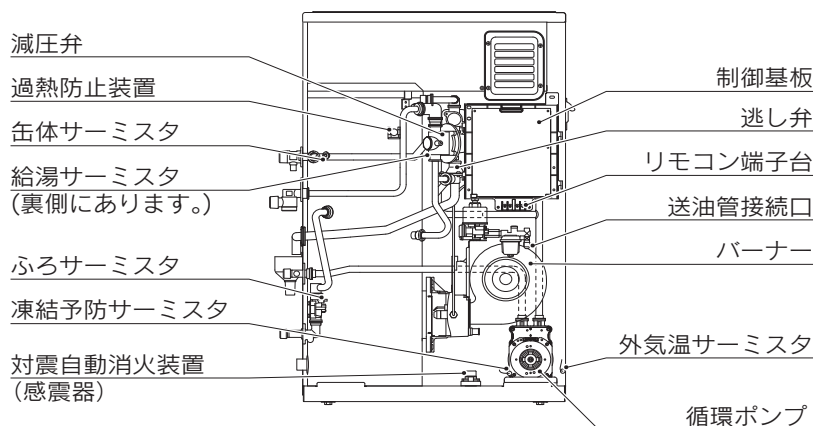
地下水・井戸水・温泉水を使用すると、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

各部の名称とはたらき

外観図

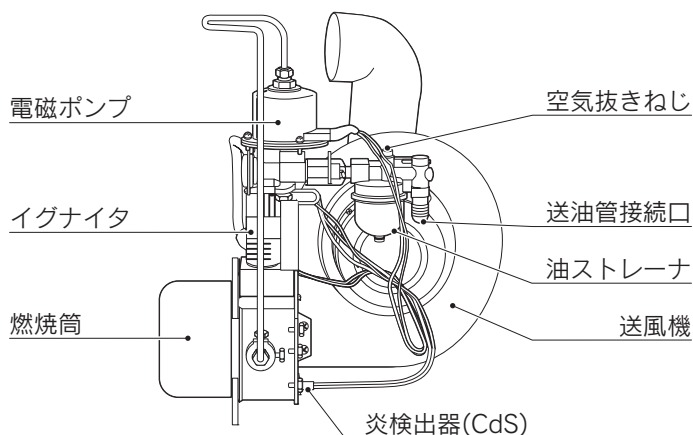


本体構造図



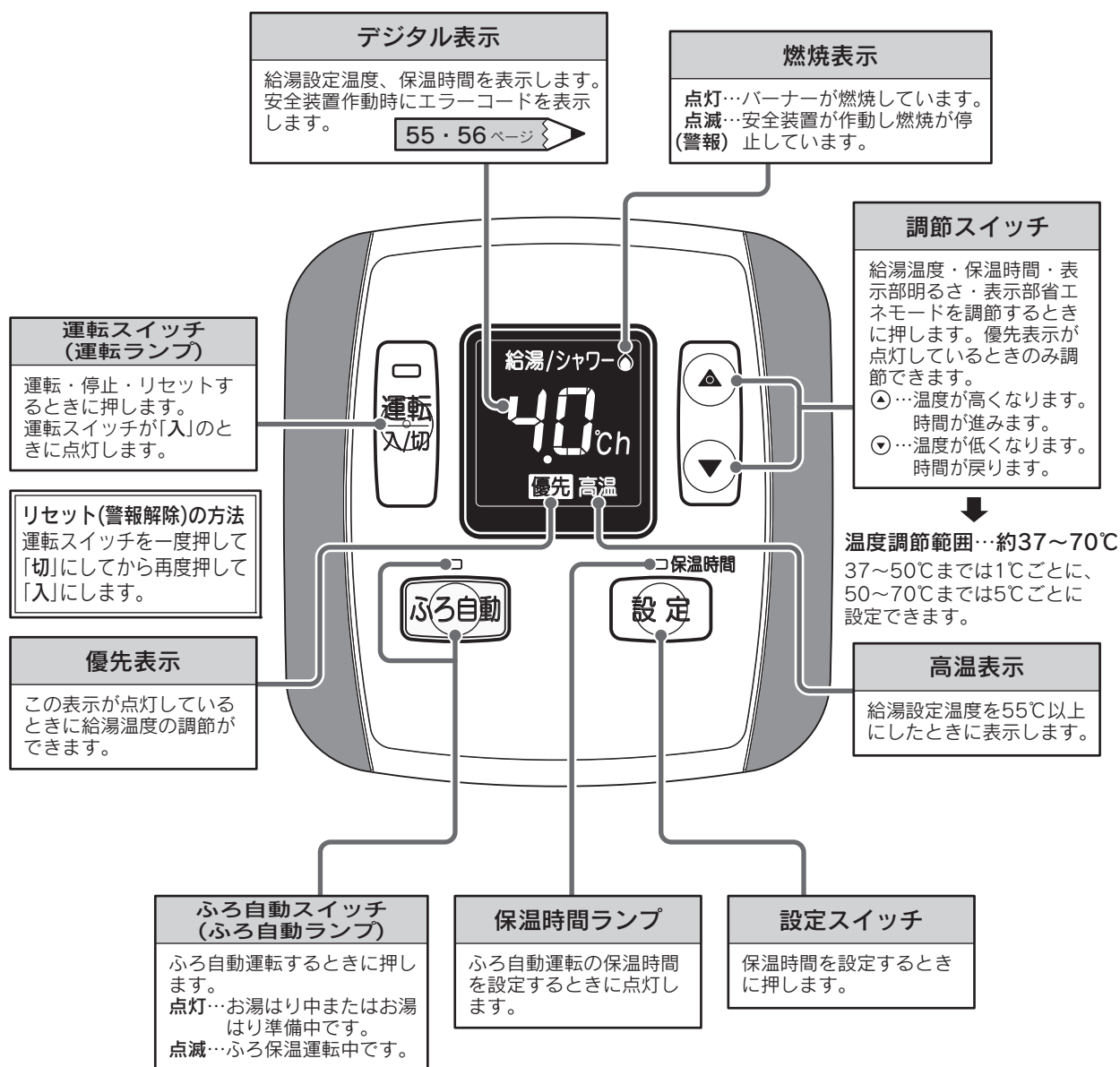
バーナー構造図

●SBF-3830



●この機器はリモコンによって操作方法が異なります。

台所リモコン(別売部品・CMR-2200)

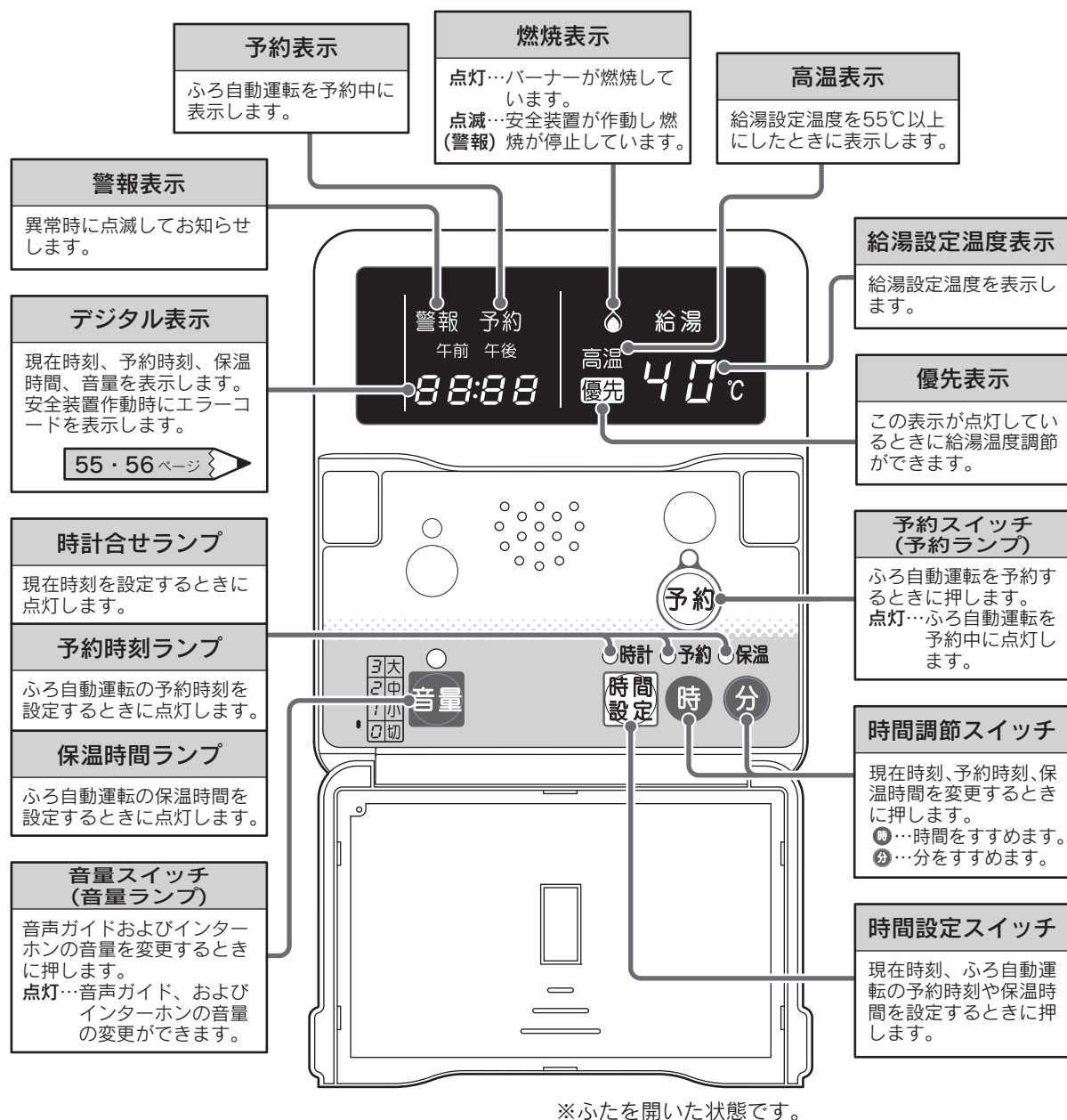


リモコンの表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

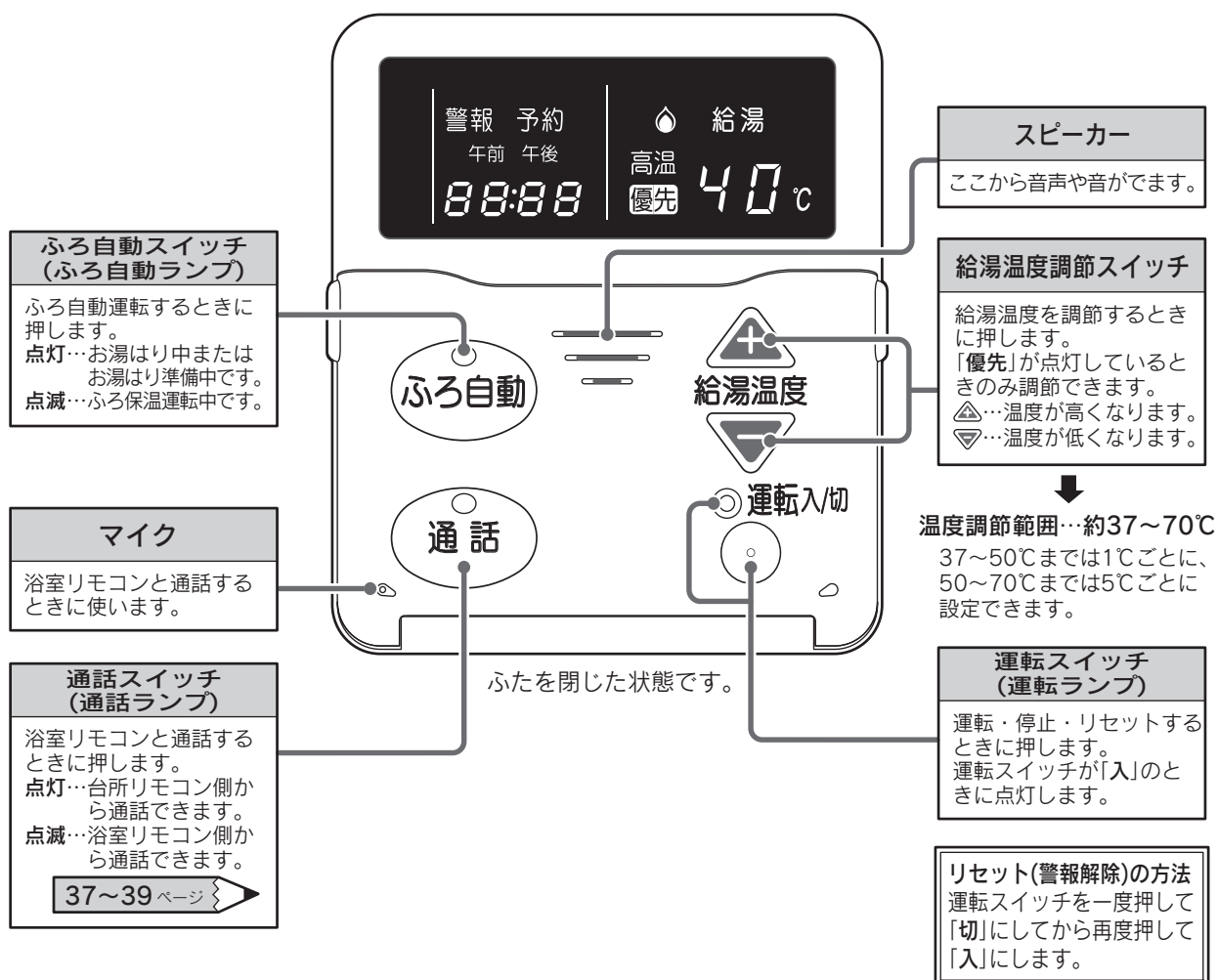
各部の名称とはたらき

●この機器はリモコンによって操作方法が異なります。

台所リモコン(別売部品・CMR-2000 CMR-2000P…インターホン付)



イラストはCMR-2000Pです。
CMR-2000には音量スイッチはありません。
音声ガイドの種類は41ページを参照してください。
リモコンの表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

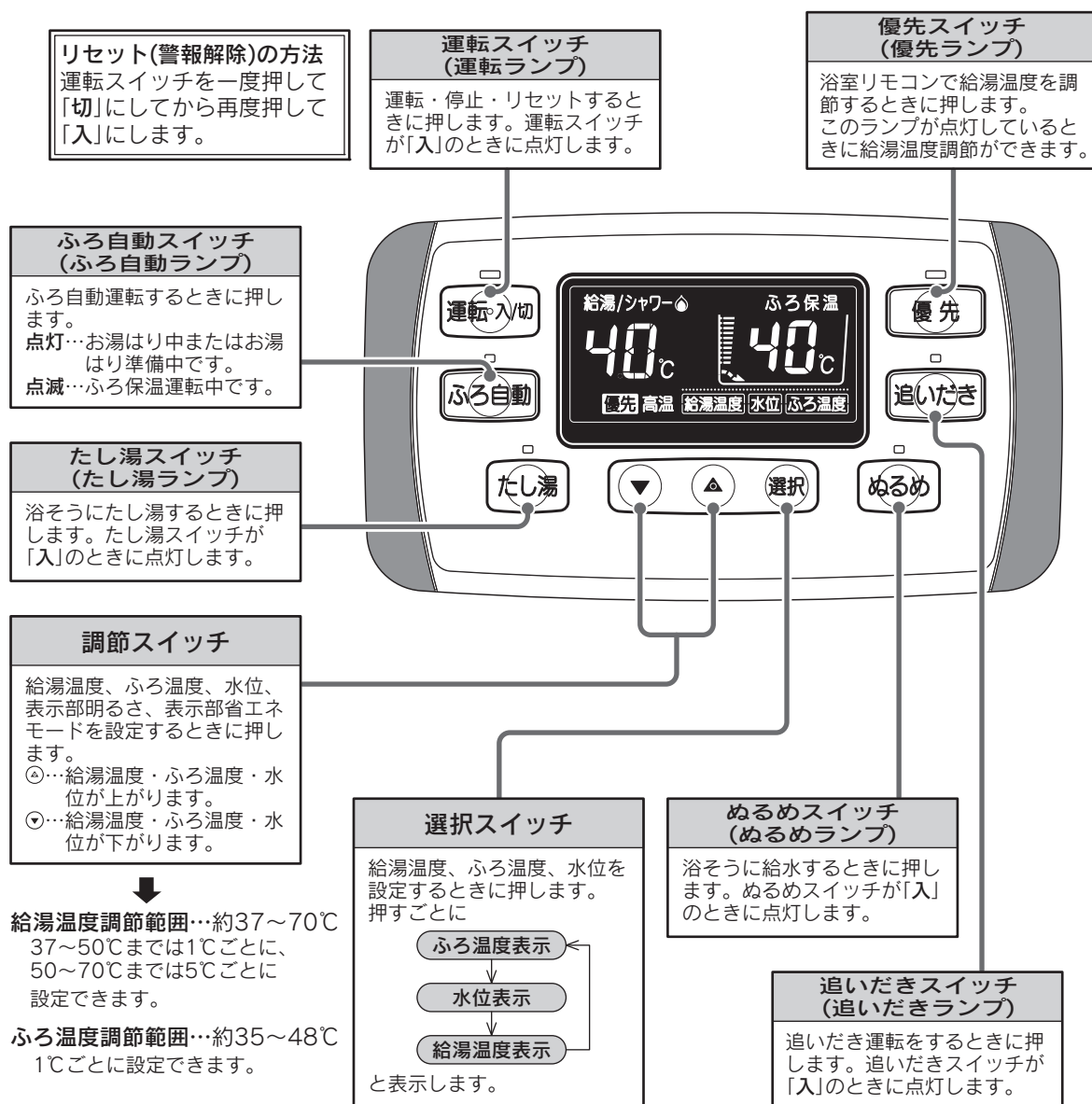


CMR-2000には通話スイッチ、マイクはなく、スピーカーから音声はでません。

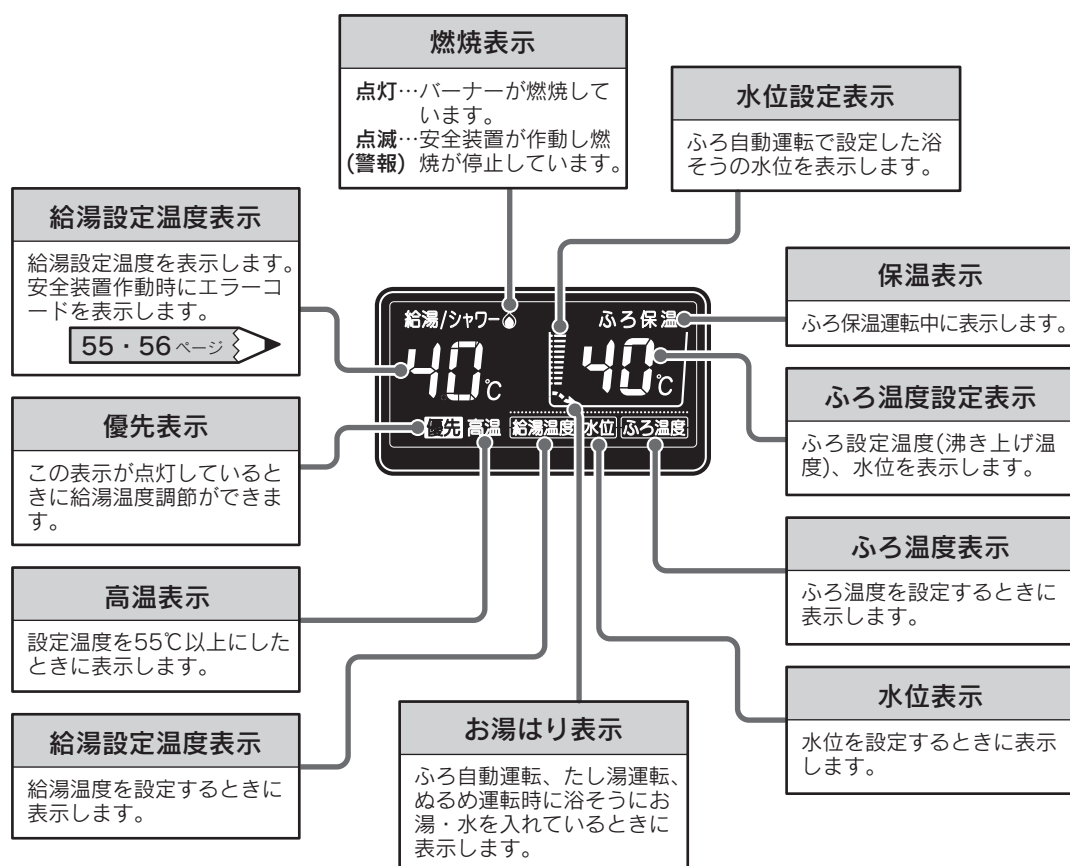
各部の名称とはたらき

●この機器はリモコンによって操作方法が異なります。

浴室リモコン(別売部品・YST-2000)



表示部

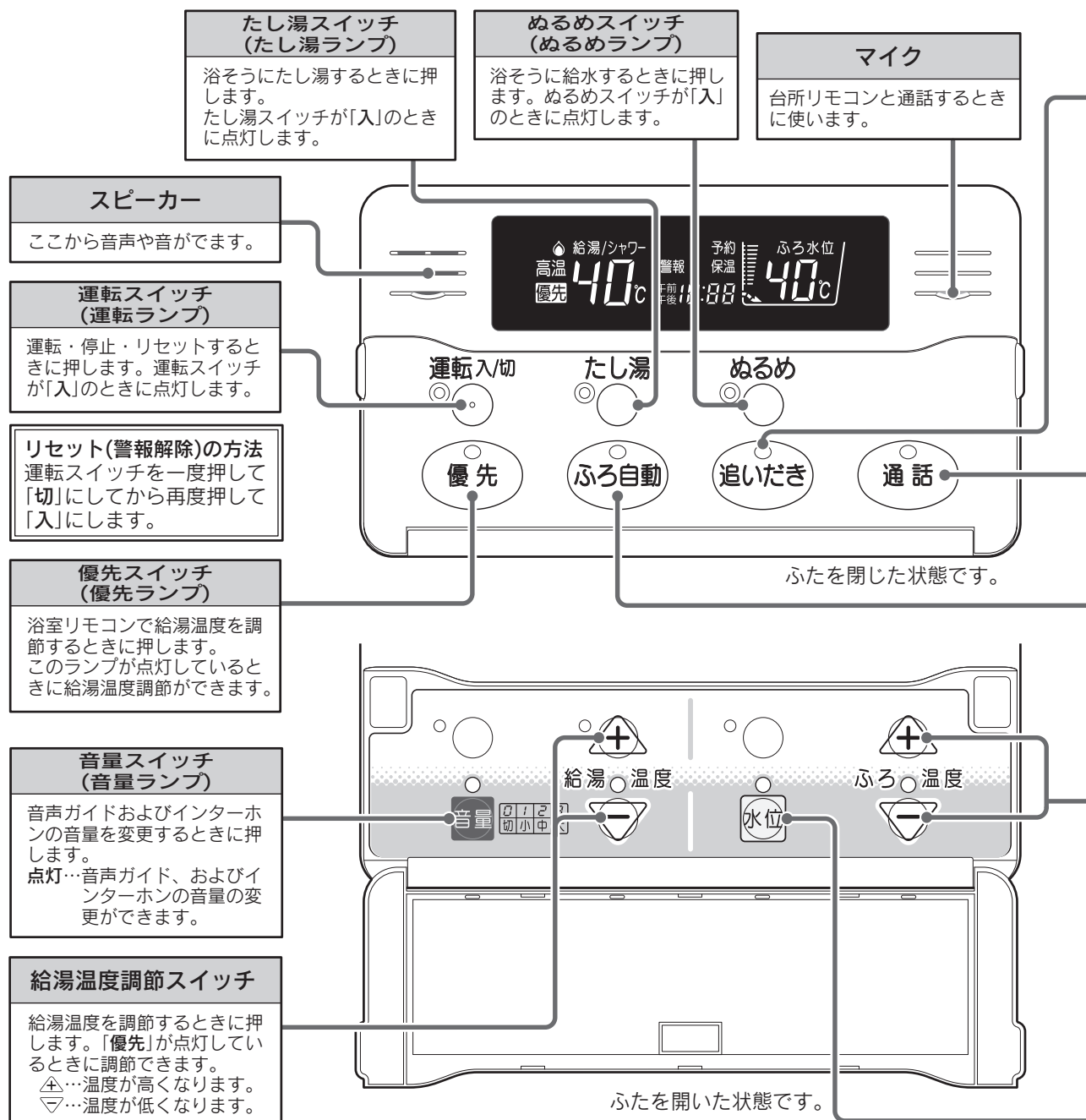


リモコンの表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

各部の名称とはたらき

●この機器はリモコンによって操作方法が異なります。

浴室リモコン(別売部品・YST-2000 YST-2000P…インターホン付)



温度調節範囲…約37～70℃

37～50℃までは1℃ごとに、
50～70℃までは5℃ごとに
設定できます。

イラストはYST-2000Pです。

音声ガイドの種類は42ページを参照してください。

YST-2000には音量スイッチ、マイクはなく、スピーカーから音声は
できません。また、通話スイッチが呼出スイッチになります。

リモコンの表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

表示部

追いだきスイッチ (追いだきランプ)

追いだきするときに押します。
追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。

通話スイッチ…YST-2000P (通話ランプ)

台所リモコンと通話するときに押します。
点灯…浴室リモコン側から通話できます。
点滅…台所リモコン側から通話できます。

37～39 ページ

呼出スイッチ…YST-2000 (呼出ランプ)

台所リモコンで呼び出すときに押します。
呼出ランプが3秒間点灯し、台所リモコンのブザーまたは音声で呼び出します。

ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転するときに押します。
点灯…お湯はり中またはお湯はり準備中です。
点滅…ふろ保温運転中です。

ふろ温度調節スイッチ

ふろ自動運転、追いだき運転、たし湯運転の温度を調節するときに押します。
△…温度が高くなります。
▽…温度が低くなります。



温度調節範囲…約35～48℃
1℃ごとに設定できます。

水位スイッチ

ふろ自動運転で、浴そうの水
位を設定するときに押します。
押すと水位が増します。

警報表示

異常時に点滅してお知らせ
します。

燃焼表示

点灯…バーナーが燃焼して
います。
点滅…安全装置が作動し燃
(警報) 焼が停止しています。

給湯設定温度表示

給湯設定温度を表示します。

優先表示

この表示が点灯している
ときに給湯温度調節がで
きます。

時刻表示

現在時刻を表示します。
安全装置作動時にエラー
コードを表示します。

55・56 ページ

高温表示

設定温度を55℃以上に
したときに表示します。

保温表示

ふろ保温運転中に表示
します。

予約表示

ふろ自動運転を予約中
に表示します。

水位設定表示

ふろ自動運転で設定
した浴そうの水位を
表示します。

ふろ設定温度表示

ふろ設定温度(沸き
上げ温度)、水位、
音量を表示します。

お湯はり表示

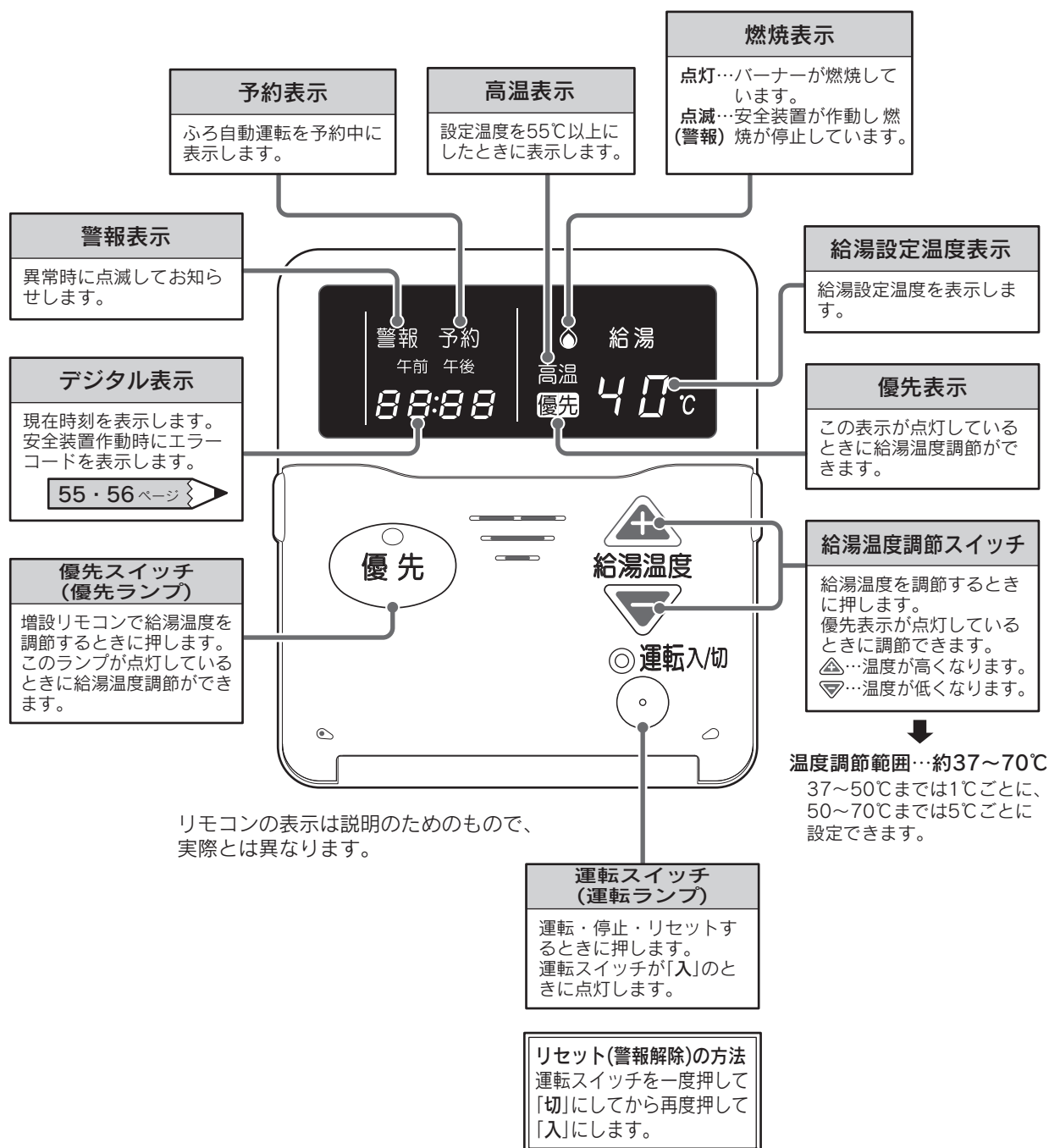
ふろ自動運転やたし
湯運転、ぬるめ運
転時に浴そうにお
湯・水を入れている
ときに表示します。



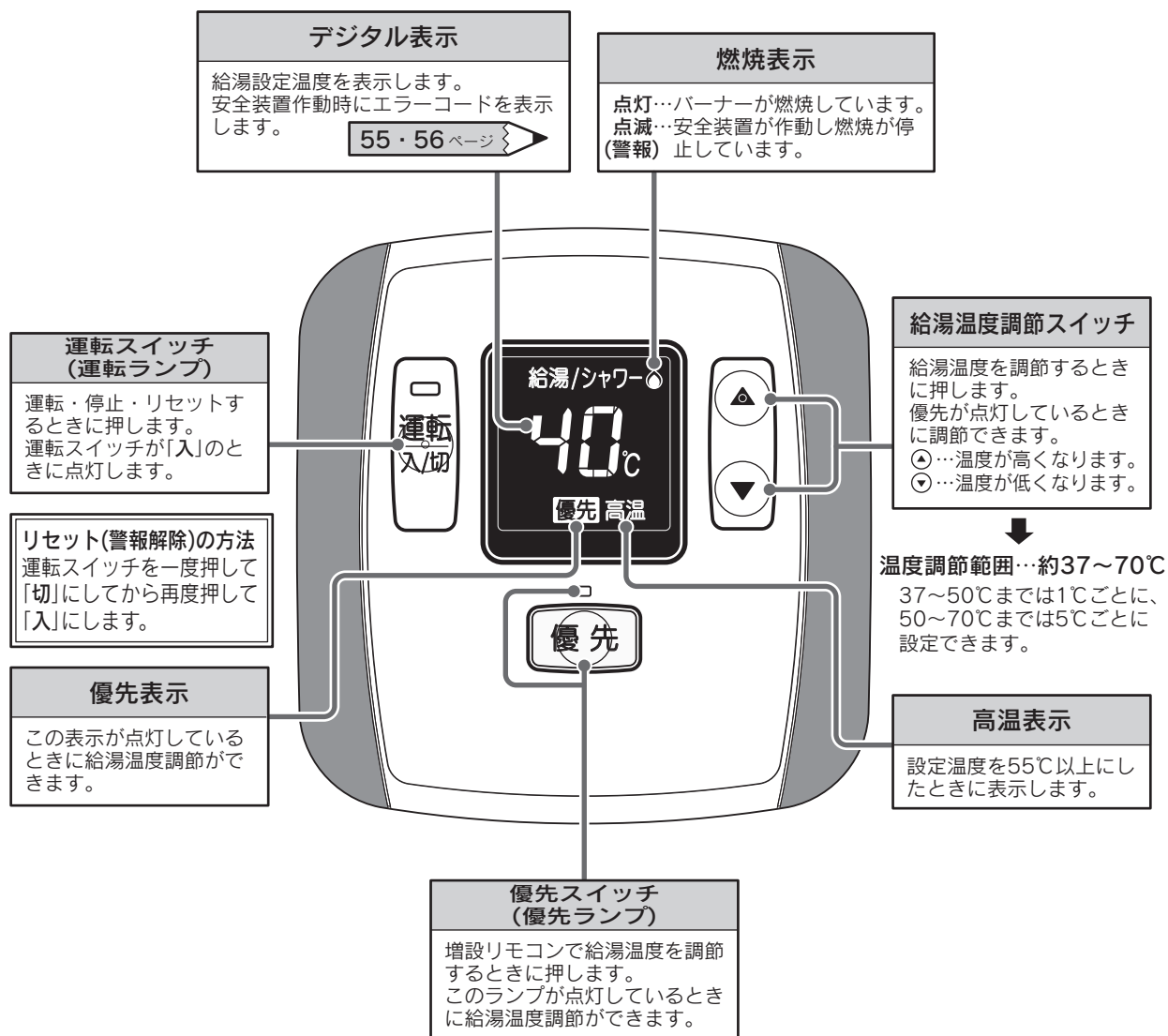
各部の名称とはたらき

●この機器はリモコンによって操作方法が異なります。

増設リモコン(別売部品・CMR-2000S)



増設リモコン(別売部品・CMR-2200S)



リモコンの表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

使用前の準備

燃料

警告

- ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油やその他のものが混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

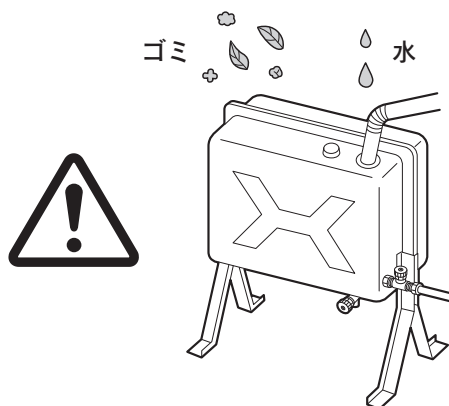
- 燃料は必ず灯油 (JIS 1 号灯油) を使用してください。



給油

- 給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

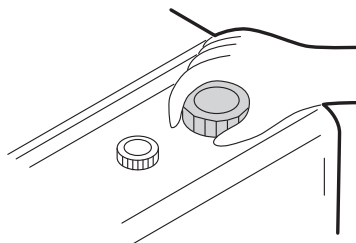
1 給油の際の注意



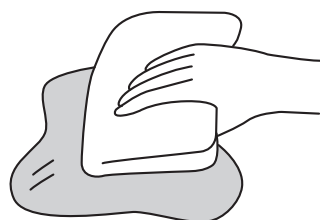
給油の際に水やゴミなどが入らないように特に注意してください。

水やゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。

2 給油口ふたは確実に閉める



3 こぼれた灯油はふきとる



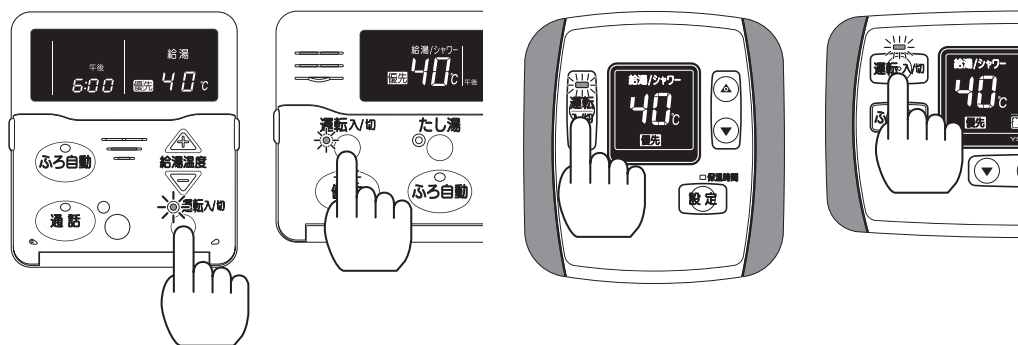
4 燃料切れをしたときは

燃料切れをしたときは警報を表示してお知らせします。油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。(リセットすることにより、送油経路の空気抜きが行われます。)
何度もリセットを繰り返すと危険です。

2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。



お知らせ

- 燃料切れをしたときは、送油経路の空気が抜けるまで振動音が出たり、点火せずに警報になったりすることがありますが故障ではありません。
- 何度も空運転(電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転)をすると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

油切れ予告装置(別売部品・OC-3)を取付けたとき

- 灯油がなくなる前に、リモコンにエラーコード「P2」を表示してお知らせします。「P2」を表示しても機器はすぐに停止しません。すみやかに給油してください。

点火前の準備と確認

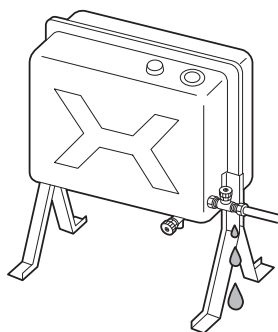
1 給水および水漏れの確認

1. 給水元栓と給湯栓を開け、水が出ることを確認してください。
2. 機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。
3. 浴そうの排水栓は水漏れのないようにしっかり閉めてください。
4. 追いだき運転やたし湯運転を行うときは必ず浴そうの水位を確認してから運転してください。浴そうの循環口上部から約10cm以上給水してください。

※追いだき運転を行う前に、必ずふろ自動運転(自動お湯はり)または、たし湯運転を行ってください。

点火前の準備と確認

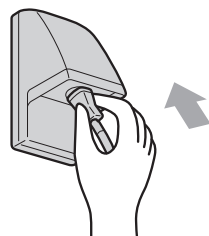
2 送油経路の点検



⚠ 注意

油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。

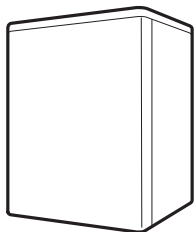
3 電源プラグの確認



⚠ 注意

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

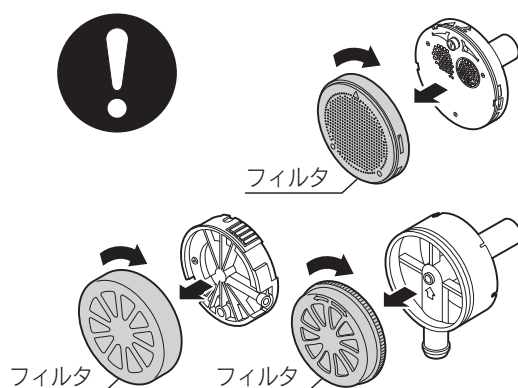
4 周囲の点検



⚠ 注意

機器本体・排気部・油タンクの上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。

5 循環口フィルタの確認



※循環口はメーカーにより形状が異なる場合があります。

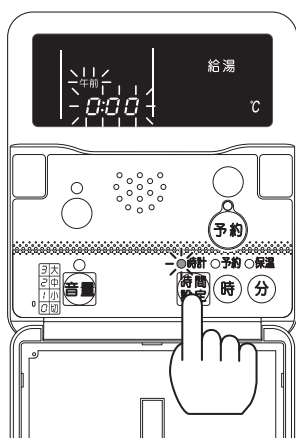
浴そうに循環口フィルタが取付けられていることを確認してください。

使用方法

現在時刻の設定

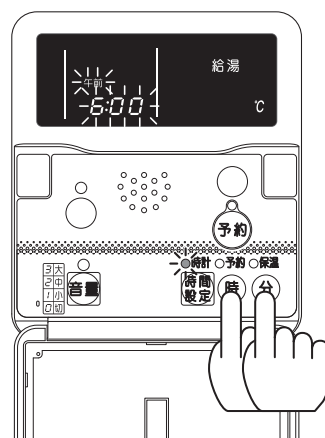
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)のみ

1 時間設定スイッチを 1 回押す



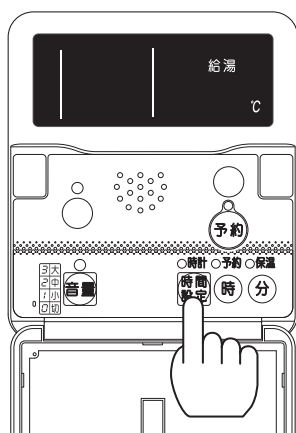
時計合せランプが点灯し時刻表示が点滅します。

2 時間調節スイッチで 現在時刻を設定する



「分」を押し続けると 10 分ずつ変わります。

3 時間設定スイッチを 3 回押す



現在時刻の設定が完了します。
約10秒経過またはふたを閉じることで設定
が完了します。

お知らせ

- 運転スイッチを押して「入」にしたときに現在時刻が表示されます。
- 停電や電源プラグを抜いたときは現在時刻を合わせてください。

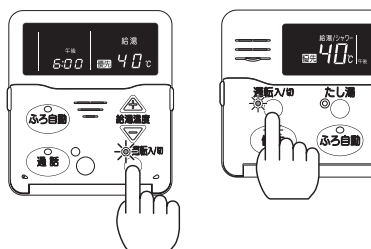
給湯運転（お湯を出します）

⚠ 注意

- シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときはリモコンの給湯設定温度を確認し、いきなり体や頭にはけず必ず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度をよく確認してから使用してください。55℃以上の高温で使用した後、再度使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

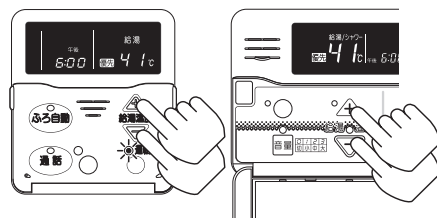
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)、浴室リモコン(YST-2000シリーズ)のとき

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

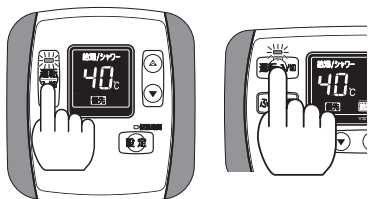
2 給湯温度調節スイッチを押す



「優先」、優先ランプが点灯しているリモコンで温度調節できます。
設定温度は約37～70℃の範囲で調節できます。

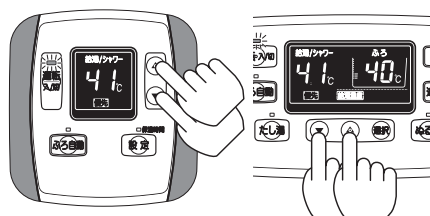
台所リモコン(CMR-2200)、浴室リモコン(YST-2200)のとき

1 運転スイッチを押す



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

2 給湯温度を調節する

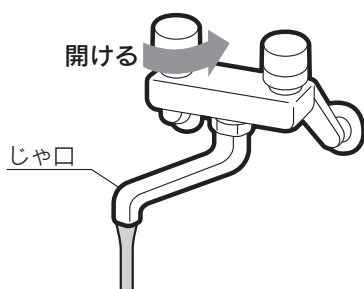


「優先」、優先ランプが点灯しているリモコンで温度調節できます。
設定温度は約37～70℃の範囲で調節できます。

お知らせ

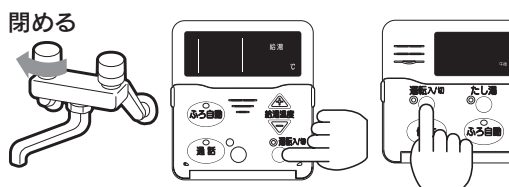
- 給湯中に追いだき運転をすると、給湯量や給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先にするため、ふろ自動運転、たし湯運転は一時停止することがあります。
- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、給湯設定温度をサーモスタット付混合水栓の設定温度より高くしてください。低い温度に設定すると、混合水栓から出てくるお湯の温度がご希望の温度にならないことがあります。
- サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの設定温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。

3 給湯栓を開ける



熱交換器内の温度が下がると自動的にバーナーが点火し、燃烧表示が点灯してお湯が出ます。

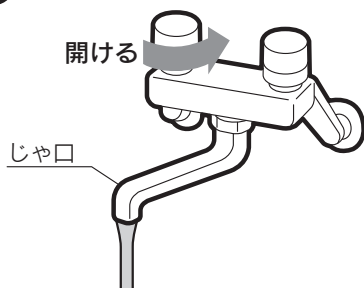
4 給湯栓を閉める



長時間使用しないときはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。リモコンの運転ランプが消灯します。
(凍結のおそれがあるときは凍結予防の処置を行ってください。)

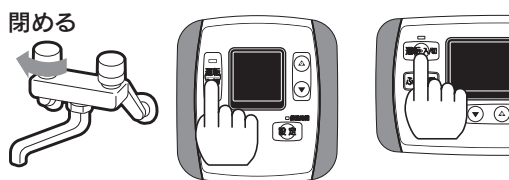
46～49 ページ

3 給湯栓を開ける



熱交換器内の温度が下がると自動的にバーナーが点火し、燃烧表示が点灯してお湯が出ます。

4 給湯栓を閉める



長時間使用しないときはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。リモコンの運転ランプが消灯します。
(凍結のおそれがあるときは凍結予防の処置を行ってください。)

46～49 ページ

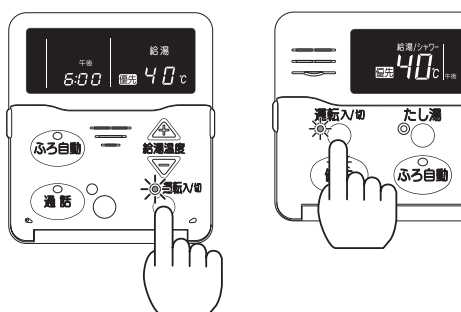
追いだき運転（お風呂を沸かします）

台所リモコン(CMR-2000シリーズ)、浴室リモコン(YST-2000シリーズ)のとき

⚠注意

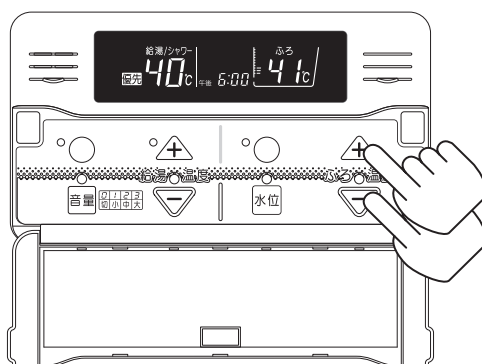
●浴そうのお湯(水)が循環口上部から約10cm以上あることを確認してください。

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

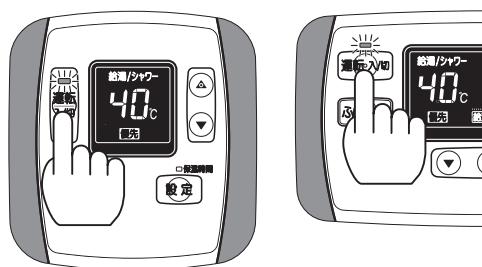
2 ふろ温度調節スイッチを押す



ふろ設定温度は約 35 ～ 48℃ (1℃ごと) の範囲で調節できます。

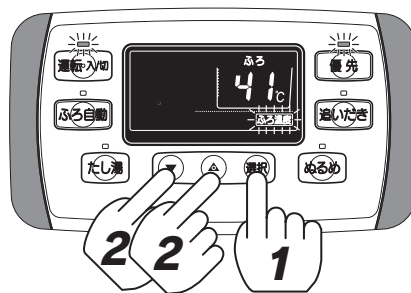
台所リモコン(CMR-2200)、浴室リモコン(YST-2200)のとき

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

2 ふろ温度を調節する

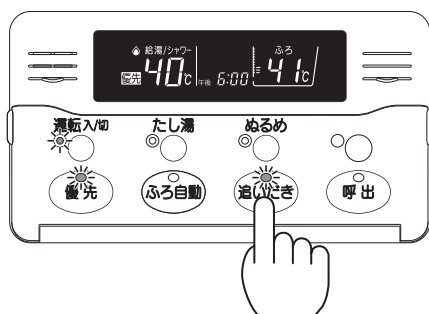


1. 選択スイッチを1回押して、「ふろ温度」を表示させます。
2. 調節スイッチを押します。ふろ設定温度は約35～48℃ (1℃ごと) の範囲で調節できます。

お知らせ

- 給湯中に追いだき運転をすると、じゃ口から出るお湯の量が減ることがあります。
- ふろ温度表示は操作後約 10 秒経過すると給湯温度表示に変わります。
- 追いだき運転中は、燃烧表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

3 追いだきスイッチを押す



追いだきランプが点灯します。

4 追いだき終了

ふろ温度が設定温度より低いとき

設定温度まで沸き上げて自動的に追いだき運転を終了します。

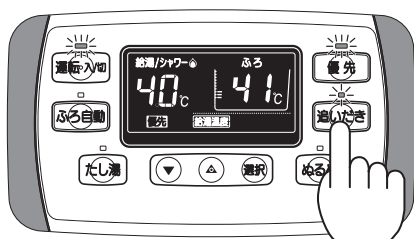
ふろ温度が設定温度より高いとき

浴室リモコンで操作したときは、現在のふろ温度+約1℃まで沸き上げて自動的に追いだき運転を終了します。

※このときふろ温度が設定温度よりも高くなりますので入浴する際は充分注意してください。(最高約48℃まで沸き上げます)

- 途中でやめたいときは浴室リモコンの追いだきスイッチを押して「切」にしてください。追いだきランプが消灯します。

3 追いだきスイッチを押す



追いだきランプが点灯します。

4 追いだき終了

ふろ温度が設定温度より低いとき

設定温度まで沸き上げて自動的に追いだき運転を終了します。

ふろ温度が設定温度より高いとき

浴室リモコンで操作したときは、現在のふろ温度+約1℃まで沸き上げて自動的に追いだき運転を終了します。

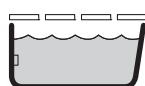
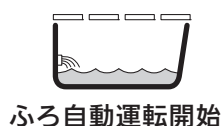
※このときふろ温度が設定温度よりも高くなりますので入浴する際は充分注意してください。(最高約48℃まで沸き上げます)

- 途中でやめたいときは浴室リモコンの追いだきスイッチを押して「切」にしてください。追いだきランプが消灯します。

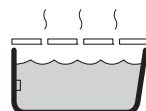
ふろ自動運転（お湯をはります）

●自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯がさめたら沸き上げを繰り返し保温《自動保温》を行う運転です。

ふろ自動運転の流れ



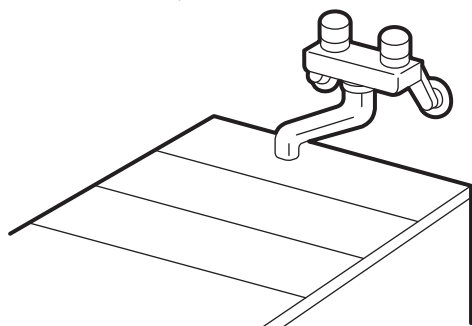
設定した水位、温度になったら自動お湯はり完了
[台所リモコン(別売)の音声
またはブザーでお知らせ]



お湯が冷めたら《自動保温》

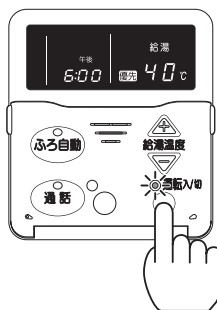
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)、浴室リモコン(YST-2000シリーズ)のとき

1 浴そうの排水栓を閉め、ふたをする



浴そうに循環口フィルタがついていることを確認します。

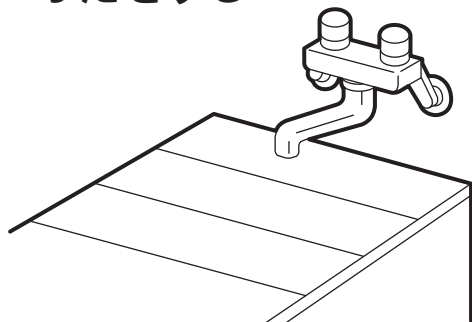
2 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

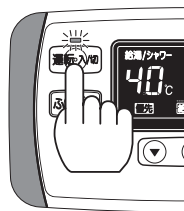
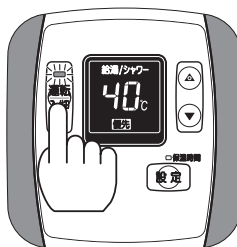
台所リモコン(CMR-2200)、浴室リモコン(YST-2200)のとき

1 浴そうの排水栓を閉め、ふたをする



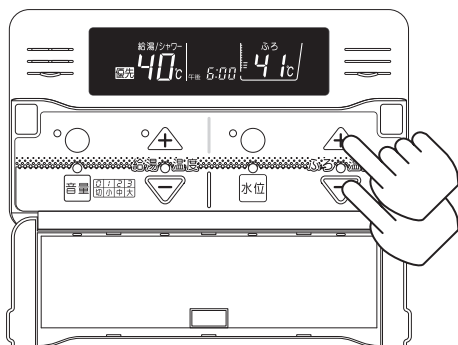
浴そうに循環口フィルタがついていることを確認します。

2 運転スイッチを押して「入」にする



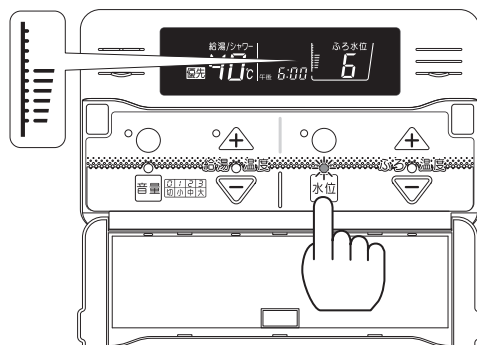
リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

3 ふろ温度調節スイッチを押す



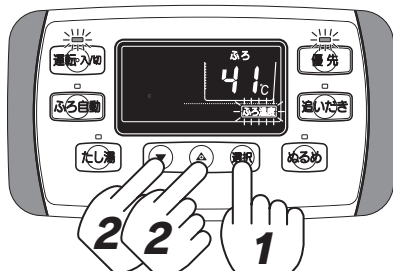
ふろ設定温度は約 35 ～ 48℃ (1℃ごと) の範囲で調節できます。

4 水位スイッチで浴そうの水位を設定する



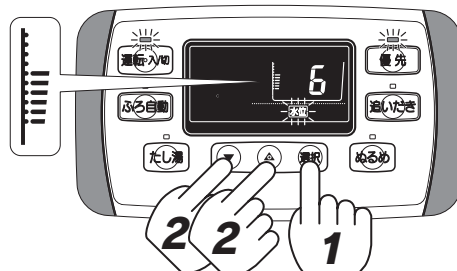
水位は循環口の高さから、一段ごとに約25リットルずつ増えます。

3 ふろ温度を調節する



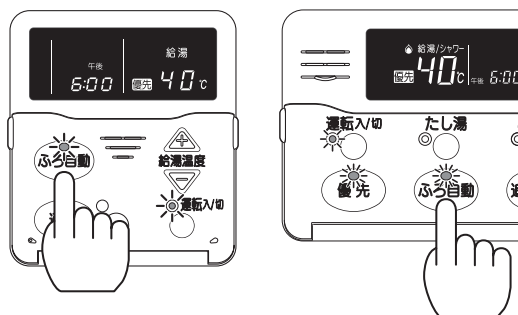
1. 選択スイッチを1回押して、「ふろ温度」を表示させます。
2. 調節スイッチを押します。ふろ設定温度は約35～48℃ (1℃ごと) の範囲で調節できます。

4 水位を設定する



1. 選択スイッチを2回押して、「水位」を表示させます。
2. 調節スイッチを押します。水位は循環口の高さから、一段ごとに約25リットルずつ増えます。

5 ふろ自動スイッチを押す



ふろ自動ランプが点灯、お湯はり表示が点滅してお湯はりを開始します。

残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。

6 ふろ自動運転終了

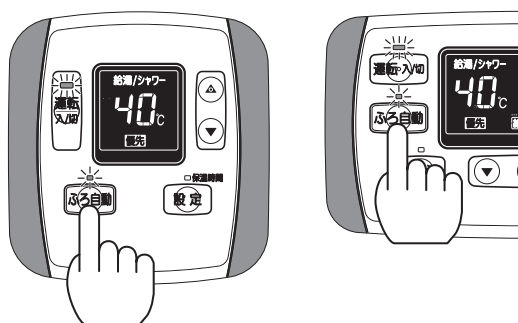
設定した水位までお湯はりすると自動的に停止します。ふろ設定温度まで沸き上げると、台所リモコンのブザーまたは音声で自動お湯はり完了のお知らせをします。

自動お湯はり完了後、ふろ自動ランプが点灯から点滅に変わり「保温」が点灯し、保温を開始します。ふろ保温中はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返しふろ設定温度に保ちます。

ふろ保温を途中でやめたいときはふろ自動スイッチを押して「切」にしてください。

ふろ保温時間を経過すると、自動的にふろ自動運転を終了します。

5 ふろ自動スイッチを押す



ふろ自動ランプが点灯、お湯はり表示が点滅してお湯はりを開始します。

残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。

6 ふろ自動運転終了

設定した水位までお湯はりすると自動的に停止します。ふろ設定温度まで沸き上げると、台所リモコンのブザーで自動お湯はり完了のお知らせをします。

自動お湯はり完了後、ふろ自動ランプが点灯から点滅に変わり「保温」が点灯し、保温を開始します。ふろ保温中はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返しふろ設定温度に保ちます。

ふろ保温を途中でやめたいときはふろ自動スイッチを押して「切」にしてください。

ふろ保温時間を経過すると、自動的にふろ自動運転を終了します。

お知らせ

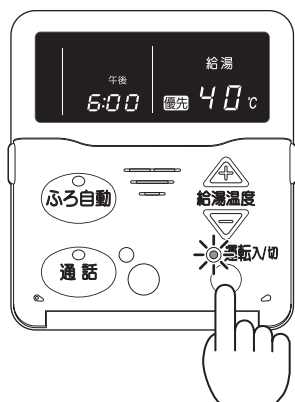
- やけど防止のため必ずふろ設定温度を確認してください。
- 残り湯があるときは水位が変わることがあります。
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって変わります。夏期は短く冬期は長くなる場合があります。
- ふろ保温運転中は約 20 分に一度循環ポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふろ設定温度まで沸き上げをします。
- ふろ保温時間はお買い求め時は「**4 時間**」に設定されています。
台所リモコンで保温時間を0～24時間に変更することができます。 **31・32 ページ**
- ふろ自動運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ自動運転は一時停止することがあります。
給湯量が少ないときは、一時停止しないこともあります。
- 洋風バスなど浅い浴そうや循環口の位置によっては、水位設定を高めにすると浴そうから湯があふれることがあります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行うときは、必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態でふろ自動運転を行うとエラーコード「**P6**」を表示してお湯ほりを停止し、設定温度まで沸き上げた後、保温を開始します。
このときは、浴そうのお湯(水)を一度全部抜いてふろ自動運転をやり直してください。
- 浴室リモコン(YST-2200)の水位表示とふろ温度表示は操作後約 10 秒経過すると給湯温度表示に変わります。

予約運転のしかた

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
- ふろ自動運転の予約ができます。

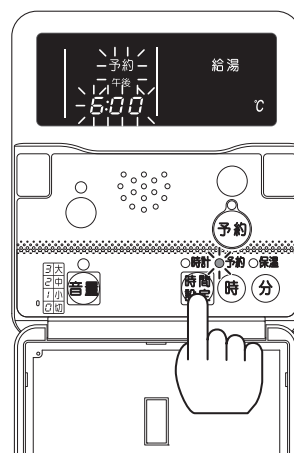
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)のみ

1 運転スイッチを押して「入」にする



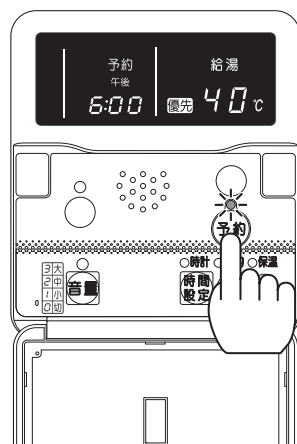
リモコンの運転ランプと「優先」が点灯します。

2 時間設定スイッチを2回押す



予約時刻ランプが点灯し、時刻表示と予約表示が点滅します。

5 予約スイッチを押す



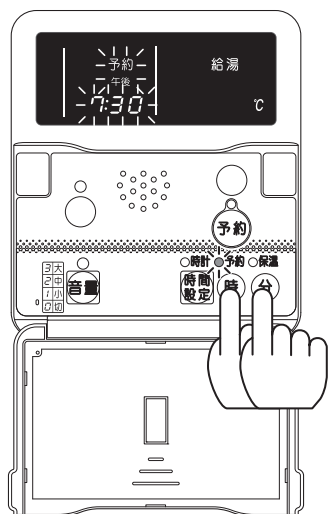
予約ランプ、予約表示が点灯して予約運転の設定が完了します。

予約設定時刻の約30分前にふろ自動運転を始めます。

お知らせ

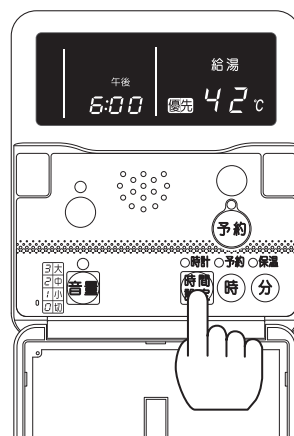
- お湯はりの水位や沸き上げ温度は、ふろ自動運転と同じ設定になります。
- 予約中は運転スイッチを「切」にしないでください。「切」にすると予約が解除されます。
- 予約中に停電すると予約が解除されます。
- 次回からは「1」と「5」を行うだけで同じ時刻にふろ自動運転を開始します。

3 時間調節スイッチで 予約時刻を設定する



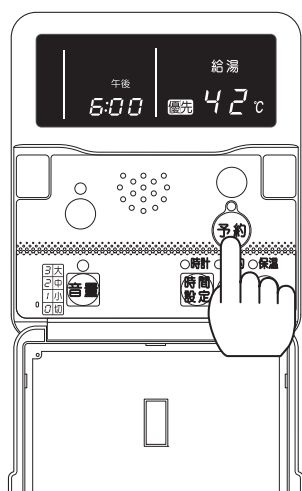
「分」は押し続けると 10 分ずつ変わります。

4 時間設定スイッチを 2 回押す



予約時刻設定が完了します。
約10 秒経過またはふたを閉しても設定が完了します。

予約運転の解除

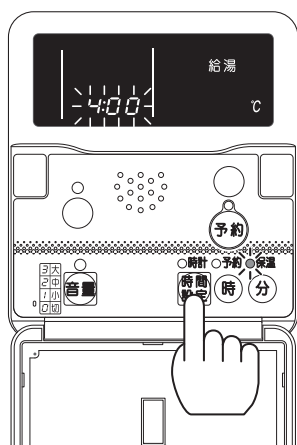


台所リモコンの予約スイッチまたは運転スイッチを押すと予約運転が解除されます。

ふろ保温時間の設定 ●ふろ保温時間を設定することができます。 ●台所リモコンで設定します。

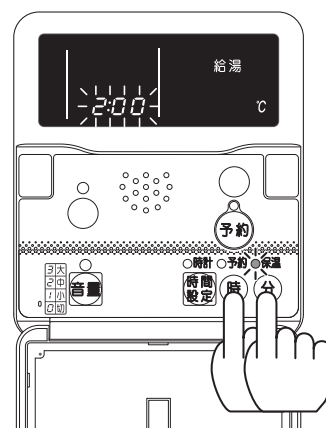
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)のとき

1 時間設定スイッチを3回押す



保温時間ランプが点灯します。

2 時間調節スイッチを押す



時間調節スイッチを押して希望のふろ保温時間に設定します。

設定時間は30分ごとで変わり0～24時間まで設定できます。

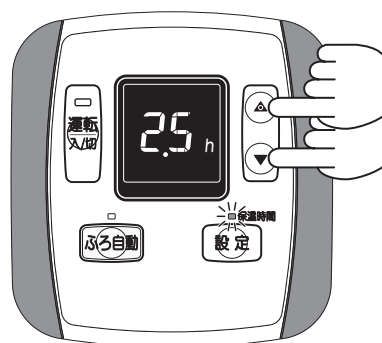
台所リモコン(CMR-2200)のとき

1 設定スイッチを押す



保温時間ランプが点灯します。

2 調節スイッチを押す



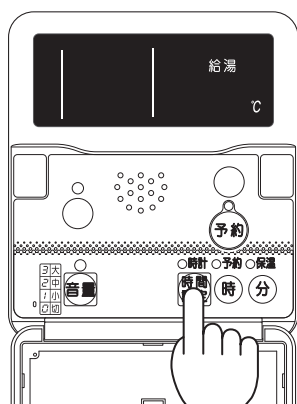
調節スイッチを押して希望のふろ保温時間に設定します。

設定時間は0～10時間までは0.5時間(30分)まではごと、10時間以上は1時間ごとで変わります。最大24時間まで設定できます。

お知らせ

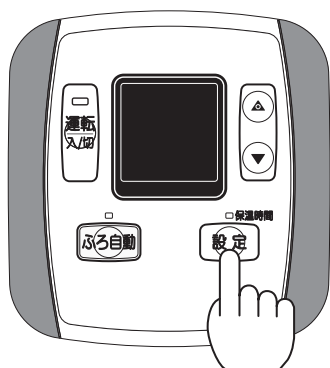
- お買い求め時は「4 時間」に設定しています。
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

3 時間設定スイッチを 1 回押す



ふろ保温時間の設定が完了します。
保温時間ランプは消灯します。
約10 秒経過またはふたを閉じることで設定
が完了します。

3 設定スイッチを押す



ふろ保温時間の設定が完了します。
保温時間ランプは消灯します。
約10 秒経過すると設定が完了します。

たし湯運転

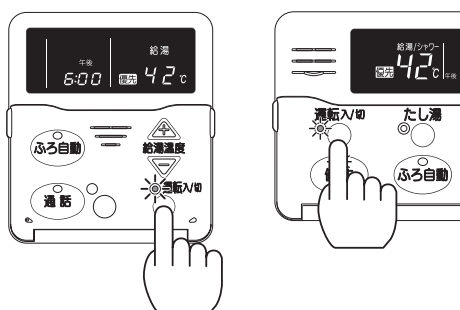
●浴そうに約20リットルのふろ温度のお湯をたします。

⚠注意

●浴そうのお湯(水)が循環口上部から約10cm以上あることを確認してください。

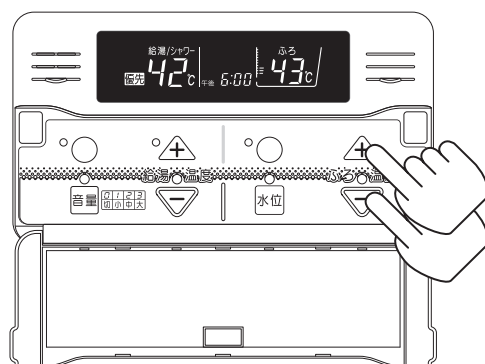
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)、浴室リモコン(YST-2000シリーズ)のとき

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

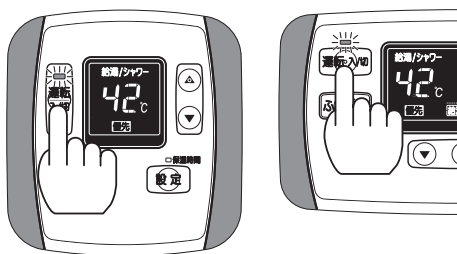
2 ふろ温度調節スイッチを押す



ふろ設定温度は約35～48℃(1℃ごと)の範囲で調節できます。

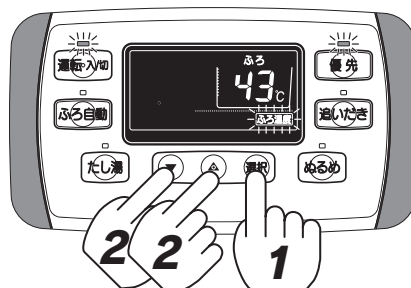
台所リモコン(CMR-2200)、浴室リモコン(YST-2200)のとき

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

2 ふろ温度を調節する

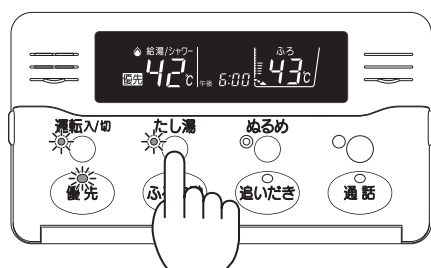


1. 選択スイッチを1回押して、「ふろ温度」を表示させます。
2. 調節スイッチを押します。ふろ設定温度は約35～48℃(1℃ごと)の範囲で調節できます。

お知らせ

- たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は一時停止することがあります。
給湯量が少ないときは、たし湯運転が一時停止しないことがあります。
- 浴室リモコン(YST-2200)のふろ温度表示は操作後約 10 秒経過すると給湯温度表示に変わります。

3 たし湯スイッチを押す



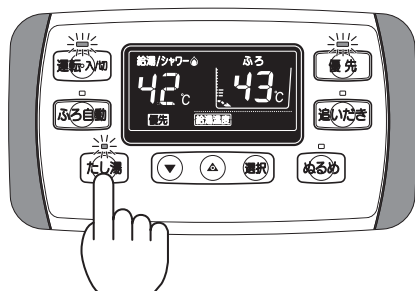
たし湯ランプが点灯、お湯はり表示が点滅し、
浴そうにふろ設定温度のお湯を約20リットル
たし湯をします。

4 たし湯運転終了

たし湯をした後、ふろ設定温度まで沸き上げ
ると自動的にたし湯運転を終了し、たし湯ラ
ンプ、お湯はり表示が消灯します。

たし湯運転を途中でやめたいときはたし湯ス
イッチを押して「切」にしてください。
たし湯ランプ、お湯はり表示が消灯します。

3 たし湯スイッチを押す



たし湯ランプが点灯、お湯はり表示が点滅し、
浴そうにふろ設定温度のお湯を約20リットル
たし湯をします。

4 たし湯運転終了

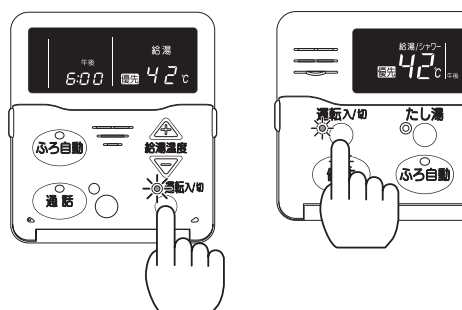
たし湯をした後、ふろ設定温度まで沸き上げ
ると自動的にたし湯運転を終了し、たし湯ラ
ンプ、お湯はり表示が消灯します。

たし湯運転を途中でやめたいときはたし湯ス
イッチを押して「切」にしてください。
たし湯ランプ、お湯はり表示が消灯します。

ぬるめ運転 ●浴そうに約 20リットルの給水をして、お風呂のお湯の温度を下げます。

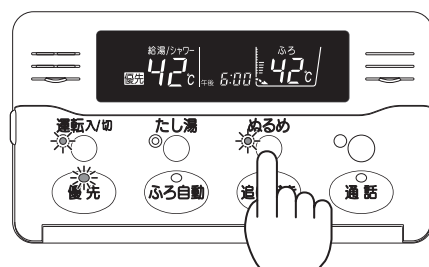
台所リモコン(CMR-2000シリーズ)、浴室リモコン(YST-2000シリーズ)のとき

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

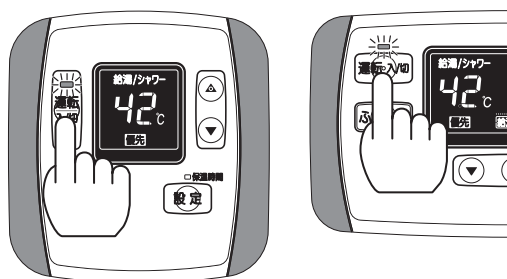
2 ぬるめスイッチを押す



ぬるめランプが点灯、お湯はり表示が点滅し
浴そうに約20リットルの給水をすると自動的に終了します。

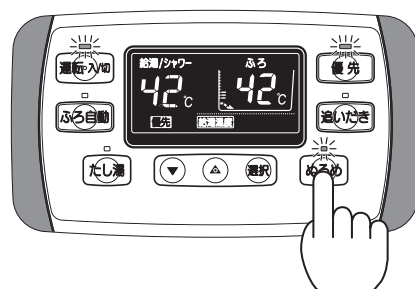
台所リモコン(CMR-2200)、浴室リモコン(YST-2200)のとき

1 運転スイッチを押して「入」にする



リモコンの運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」、優先ランプが点灯します。
(台所リモコンに優先ランプはありません。)

2 ぬるめスイッチを押す



ぬるめランプが点灯、お湯はり表示が点滅し
浴そうに約20リットルの給水をすると自動的に終了します。

お知らせ

- ぬるめ運転終了後の湯温は、お風呂のお湯の温度と給水温度によってとなります。
- ぬるめ運転中に給湯やたし湯運転をすると、ぬるめ運転を中止します。
- 給湯中はぬるめスイッチを押しても受け付けません。
- ぬるめ運転中に給湯すると給湯栓から冷たい水が出ることがあります。

3 ぬるめ運転終了

ぬるめ運転が終了すると、ぬるめランプ、お湯はり表示が消灯します。

ぬるめ運転を途中でやめたいときはぬるめスイッチを押して「切」にしてください。

3 ぬるめ運転終了

ぬるめ運転が終了すると、ぬるめランプ、お湯はり表示が消灯します。

ぬるめ運転を途中でやめたいときはぬるめスイッチを押して「切」にしてください。

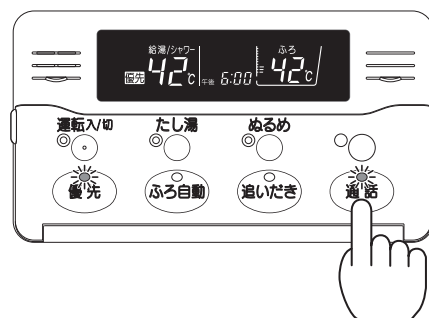
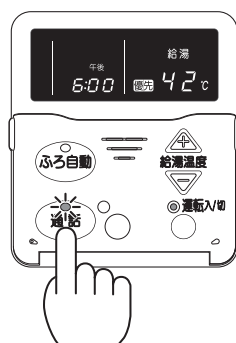
インターホンの使いかた

●インターホン付きの台所リモコン(CMR-2000P)と浴室リモコン(YST-2000P)の間で通話できます。

⚠注意	●リモコンに耳を近づけて使用しないでください。 大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。
お願い	●インターホン通話をするとき台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近いとハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのようなときは音量を下げて使用してください。それでも直らないときはお買い求めの販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

1 通話スイッチを押して通話を開始する

台所リモコンと浴室リモコンの通話ランプが点灯して、呼び出し音が鳴ります。



通話ができます。



話を受けている状態です。
同時に両方のリモコンから
話すことはできません。

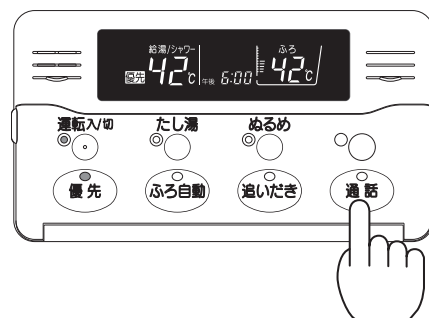
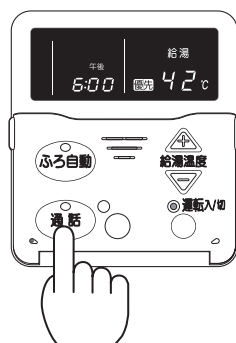


通話スイッチを押しながら
話すと相手の話をさえぎっ
て話ができます。

2 通話を終了するには

通話スイッチを押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。
通話をはじめて約30分で自動的に通話ランプが消灯して通話状態が終了します。

話さなかったり、音がしない状態が約1分間続いたときでも、自動的に通話ランプが消灯して通話状態が終了します。
自動的に通話状態を終了するときは、「通話を終了します」と音声でお知らせします。



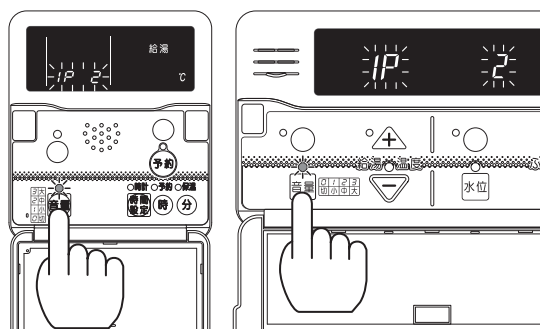
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なくインターホン通話ができます。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しはじめるときに音声が一瞬途切れることがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声途切れることがあります。
- 音声途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声聞きとりにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話すときは、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。

インターホンの音量の設定

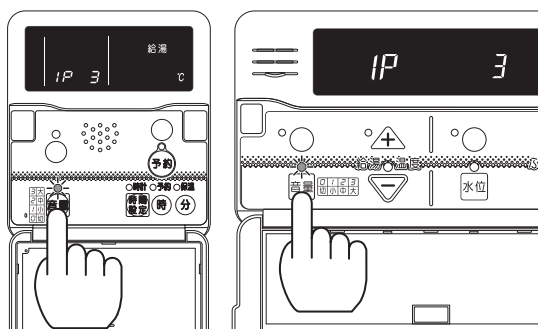
インターホン付きの台所リモコン(CMR-2000P)、浴室リモコン(YST-2000P)の音量設定ができます。

1 音量スイッチを押し続ける(約3秒)



音量の数字が点滅し、音量ランプが点灯して「通話の音量が変更できます」と音声でお知らせします。

2 音量スイッチを押す



「IP 3 → IP 2 → IP 1 →」の順で変更されます。(大) (中) (小)
音量スイッチを押すと、変更した音量で「変更されました」と音声でお知らせします。

3 インターホンの音量をセットする

約10秒経過またはふたを閉じることで設定が完了します。

お知らせ

- お買い求め時は「IP 2」に設定されています。
- リモコンごとに設定することができます。

インターホンの通話方式について

- リモコンの通話方式には「ハンズフリー方式(H)」と「プレストーク方式(P)」があります。

■ハンズフリー方式

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話スイッチを押すと、後は手を離れた状態で通話できます。(37 ページの説明がハンズフリー方式での通話方法です。お買い求め時はこの方式で設定されています。)

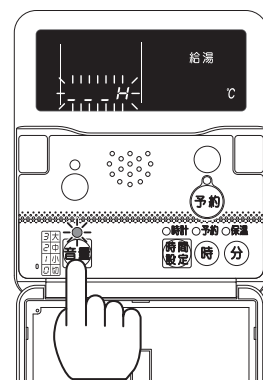
■プレストーク方式

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話スイッチを押し、台所リモコンから浴室に話しかけるときには台所リモコンの通話スイッチを押しながら話す方法です。浴室内の音を常時台所リモコンでモニターしていますので、浴室リモコンからは通話スイッチを押さなくても話ができます。

- ハンズフリー方式では台所リモコンの周囲が騒々しいと浴室リモコンの通話ランプが点滅して、浴室リモコンからの通話ができないことがあります。
- プレストーク方式では台所リモコンの通話ランプは常に点灯していますが通話状態にはなりません。通話するときは通話スイッチを押しながら話をしてください。
- インターホン付きの台所リモコン(CMR-2000P)のみ通話方式の設定をすることができます。

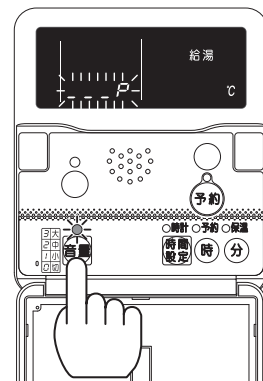
インターホンの通話方式の設定

1 音量スイッチを押し続ける (約 5 秒間)



通話方式の表示が点滅し、音量ランプが点灯します。

2 音量スイッチを押す



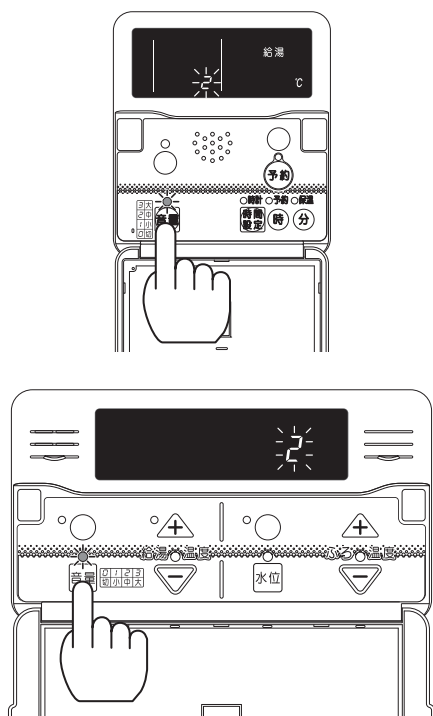
音量スイッチを押すと $\boxed{\text{P} \rightarrow \text{H}}$ の順で変更されます。
(プレストーク) (ハンズフリー)

約10 秒経過またはふたを閉じることで設定が完了します。

音声ガイド音量の設定

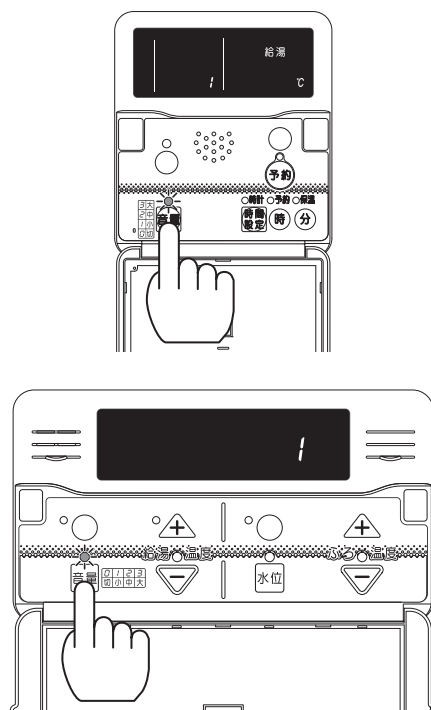
●台所リモコン(CMR-2000P)と浴室リモコン(YST-2000P)は音声ガイドの音量を設定することができます。

1 音量スイッチを1回押す



音量の数字が点滅し、音量ランプが点灯して「音量が変更できます」と音声で現在設定している音量が変更できることをお知らせします。

2 音量スイッチを押す



→3→2→1→0 の順で変更されます。
(大)(中)(小)(切)

音量スイッチを押すと、変更した音量で「変更されました」と音声でお知らせします。
「0(切)」にするとブザーのみでお知らせします。

3 音声ガイドの音量をセットする

約10秒経過またはふたを閉じることで設定が完了します。

お知らせ

- お買い求め時は「2」に設定されています。
- リモコンごとに設定することができます。

音声ガイド一覧 (台所リモコンでの操作)

- 別売部品の台所リモコン(CMR-2000P)を取付けたときにリモコンから音声ガイドが出ます。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。

操作するスイッチ・条件など			台所リモコンの音声ガイド	浴室リモコンの音声ガイド
運転「入」		55℃以上	♪ あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
		50℃以下	♪	——
運転「切」			♪	——
優先のとき 台所リモコン	給湯温度 上下	55℃以上	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます
		50℃以下	お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました
優先のとき 浴室リモコン	給湯温度 上下		変更できません 優先を確認してください	——
ふろ自動	「入」		お湯はりをします	——
	お湯はり・沸き上げ後		♪ おふろが沸きました	——
設定 (押す)	現在時刻 の設定	変更	変更されました	——
設定 (2回押す)	予約時刻 の設定	変更	変更されました	——
設定 (3回押す)	保温時間 の設定	変更	変更されました	——
予約「入」	現在時刻が設定済み		お湯はりが予約されました	——
	現在時刻が未設定		予約できません 時計を合わせてください	——
	自動運転中		受付できません 確認してください	——
音量(押す)			音量が変更できます	——
音量(つづけて押す)			変更されました	——
音量(押す)	表示「0」のとき		——	——
音量(3秒押しつづける)			通話の音量が変更できます	——
音量(つづけて押す)			変更されました	——
操作を誤ったとき			受付できません 確認してください	——
灯油が少なくなったとき			♪ 灯油が少なくなりました	♪ 灯油が少なくなりました

※別売部品の「油切れ予告装置(OC-3)」を取付けると発声します。

音声ガイド一覧 (浴室リモコンでの操作)

- 別売部品の浴室リモコン(YST-2000P)を取付けたときにリモコンから音声ガイドが出ます。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。

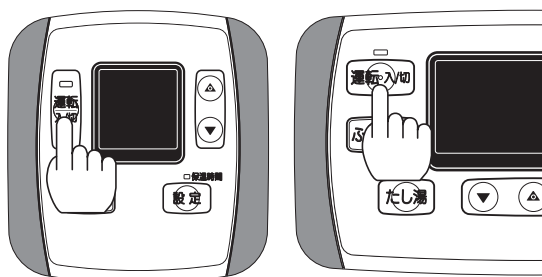
操作するスイッチ・条件など			浴室リモコンの音声ガイド	台所リモコンの音声ガイド
運転「入」		55℃以上	♪あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
		50℃以下	♪	——
運転「切」			♪	——
浴室リモコン優先のとき	給湯温度 上下	55℃以上	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます
		50℃以下	お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました
台所リモコン優先のとき		給湯温度 上下	変更できません 優先を確認してください	——
優先「入」 または 優先「切」		55℃以上	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます
		50℃以下	お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました
		温度が変わらないとき	——	——
ふろ自動	「入」		お湯はりをします	——
	お湯はり・沸き上げ後		——	♪おふろが沸きました
ふろ温度 上下			変更されました	——
追いだき			追いだきをします	——
水位			変更されました	——
たし湯			たし湯をします	——
ぬるめ			さし水をします	——
呼出			——	♪おふろで呼んでいます。(2回)
音量(押す)			音量が変更できます	——
音量(つづけて押す)			変更されました	——
音量(押す)	表示「0」のとき		——	——
音量(3秒押しつづける)			通話の音量が変更できます	——
音量(つづけて押す)			変更されました	——
操作を誤ったとき			受付できません 確認してください	——
※ 灯油が少なくなったとき			♪ 灯油が少なくなりました	♪ 灯油が少なくなりました

※別売部品の「油切れ予告装置(OC-3)」を取付けると発声します。

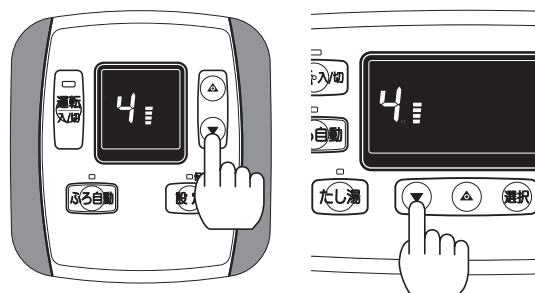
表示部明るさの設定

●台所リモコン(CMR-2200)と浴室リモコン(YST-2200)は表示部の明るさを変更することができます。

1 運転スイッチを押して「切」する

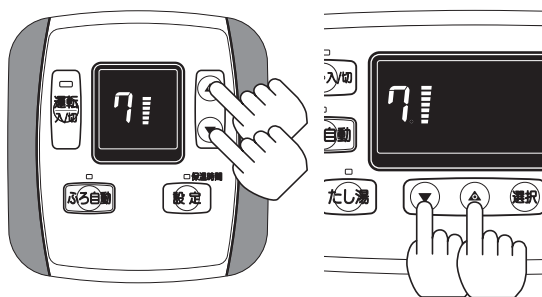


2 調節スイッチ▼を約5秒間押す



現在の設定を表示します。

3 調節スイッチを押す



調節スイッチを押すごとに「(暗)1 ⇄ 2 … 6 ⇄ 7(明)」の順で変更できます。
約20秒間操作をしないと設定が完了します。
運転スイッチを押すことでも設定を完了させることができます。

お知らせ

- お買い求め時に「4」に設定されています。
- リモコンごとに設定することができます。

給湯量と給湯温度の早見表

- 給湯量と給湯温度との関係は右表がめやすになります。(給水温度 約20℃のとき)
- 給湯量は給水温度・給水圧・混合水栓・配管などの諸条件により異なります。
- 給湯量は機器から出湯できる最大能力を記載しています。

給湯使用時

給湯温度(℃)	最大給湯量(L/h)
45	約1300
50	約1080
55	約920
60	約810
65	約720

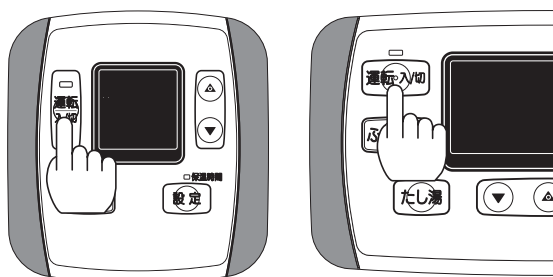
給湯・ふろ同時使用時

給湯温度(℃)	最大給湯量(L/h)
45	約820
50	約680
55	約580
60	約510
65	約450

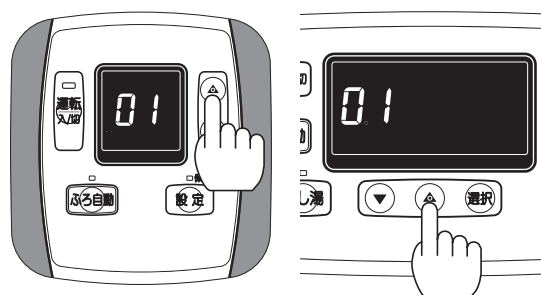
表示部省エネモードの設定

●表示部の明るさを使用状況に応じて変更することができます。

1 運転スイッチを押して「切」する

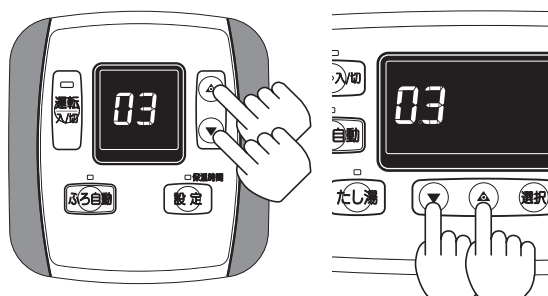


2 調節スイッチ▲を約5秒間押す



現在の設定を表示します。

3 調節スイッチを押す



希望の表示部省エネモードを選択します。
約20秒間操作をしないと設定が完了します。
運転スイッチを押すことでも設定を完了させることができます。

お知らせ

- お買い求め時は「01」に設定されています。
- リモコンごとに設定することができます。

設定	内容
01	通常使用時は設定した明るさで表示、待機時は設定した明るさより暗い省エネモードになります。(操作終了から約25分後)
02	通常使用時は設定した明るさで表示、待機時はバックライトを消灯する省エネモードになります。(操作終了から約25分後)
03	常に設定した明るさで表示します。
04	常にバックライトを消灯します。

リモコンの優先について



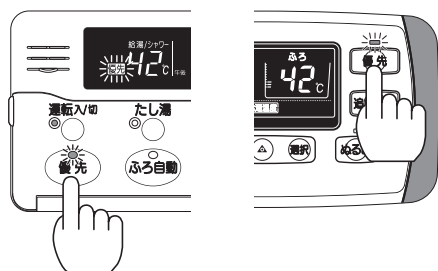
警告

- シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

- 台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。そのためお湯を使用中に他の人が給湯設定温度を変更するとお湯の温度が変わり、熱湯が出てやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。このような事故を防止するため、リモコンを複数取付けているときは優先権があるリモコン以外は給湯設定温度が変更できないようになっています。
- 優先権があるリモコンには、「優先」、優先ランプが点灯しています。
(台所リモコンに優先スイッチと優先ランプはありません。)

浴室リモコンを優先にするとき

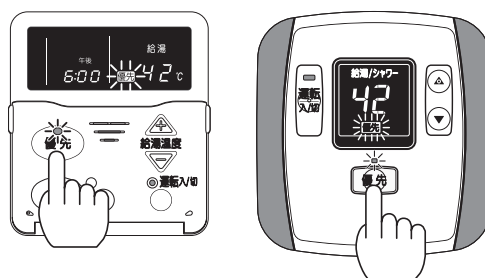
浴室リモコンの優先スイッチを押す



- 「優先」、優先ランプが点灯して、給湯温度の調節ができるようになります。
- 再度優先スイッチを押すと浴室リモコンの優先が解除され、台所リモコンが優先になります。

増設リモコンを優先にするとき

増設リモコンの優先スイッチを押す



- 「優先」、優先ランプが点灯して、給湯温度の調節ができるようになります。ただし、浴室リモコンが優先になっているときは優先スイッチを押しても優先になりません。
- 再度優先スイッチを押すと増設リモコンの優先が解除され、台所リモコンが優先になります。

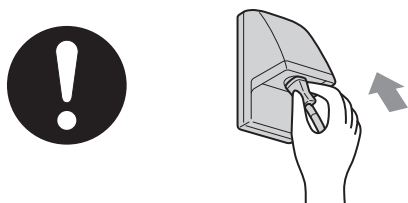
凍結予防

- 冬期には急な寒波のために、機器や配管が凍結して破損することがありますので凍結予防が必要です。
- ふろ配管の凍結を予防するために、ふろ配管も必ず保温してください。

凍結予防装置による方法(自動)

1 電源プラグの確認

(給水経路の凍結予防)

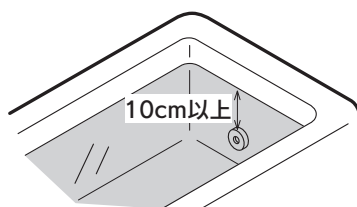


⚠注意

電源プラグをコンセントに差し込んでおくことにより、凍結予防ヒータが作動して機器内の給水経路を保温します。

2 浴そうの水位の確認

(ふろ経路の凍結予防)



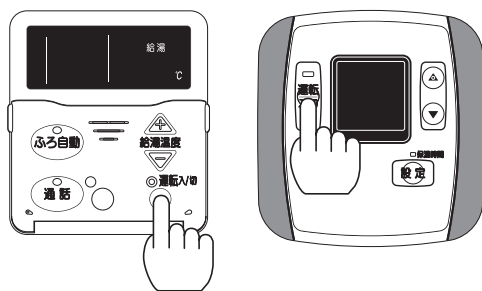
必ず循環口上部から約10cm以上給水してください。浴そう内のお湯(水)を循環させ、機器内のふろ経路と配管の凍結を予防します。

- 冷え込みが厳しいときや、風が強いときは凍結予防装置だけでは効果がありませんので、「じゃ口から水を流す方法」、「バーナーを運転させる方法」、「機器内の水を抜く方法」の処置を行ってください。

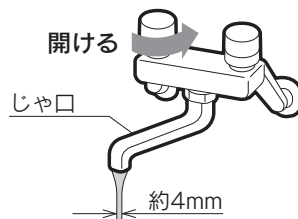
じゃ口から水を流す方法

「凍結予防装置による方法」も必ず同時に行ってください。

1 運転スイッチを押して「切」にする



2 給湯栓を開ける



2ハンドル混合水栓の湯側を開けて、じゃ口から毎分約400cc(約4mm)の水を流したままにします。シングルレバー混合水栓をお使いのときは、レバーを湯側にして開けてください。

お知らせ

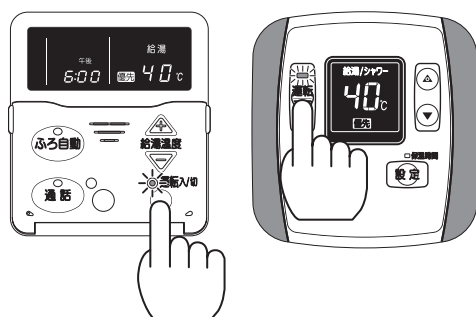
- 機器だけでなく、配管やバルブなどの凍結予防にもなります。
- 流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度確認してください。
- この機器には凍結予防装置が内蔵されていますので、電源プラグは抜かないでください。

バーナーを運転させる方法

「凍結予防装置による方法」も必ず同時に行ってください。

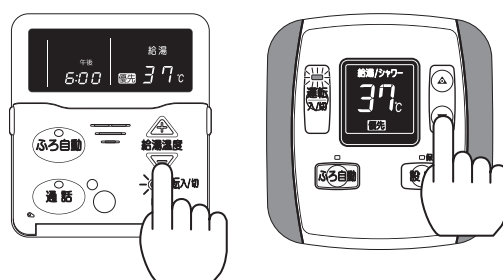
1 給湯栓を閉める

2 運転スイッチを押して「入」にする



運転ランプが点灯します。
運転スイッチを押したりリモコンの「優先」が点灯します。

3 調節スイッチを押す



給湯温度設定を「37℃」にします。
「優先」が点灯したりリモコンで温度調節できます。

お知らせ

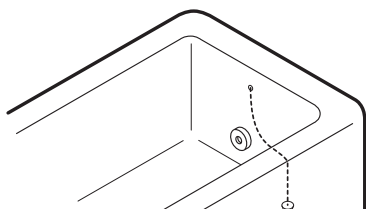
- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんので必ず十分に保温してください。
- 特に冷え込みが厳しいと予想される日は、調節スイッチで一度「70℃」にして、熱交換器内の湯温を上げてから「37℃」にセットしてください。
- バーナーを運転する前に凍結していないことを確認してください。
凍結したまま運転すると機器が破損するおそれがあります。
- この機器には凍結予防装置が内蔵されていますので、電源プラグは抜かないでください。

機器内の水を抜く方法（凍結予防装置は作動しません。）

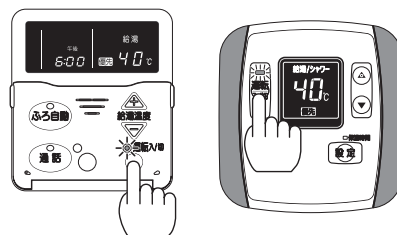
⚠ 注意

●機器内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水される事があります。運転を停止し、機器が冷えてから排水してください。

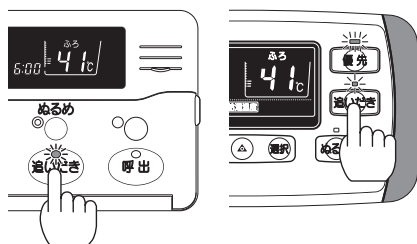
1 浴そうの水を排水する



2 運転スイッチを押して「入」にする

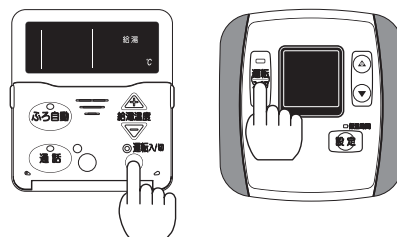


3 追いだきスイッチを押す



配管内の水を排水します。

4 運転スイッチを押して「切」にする



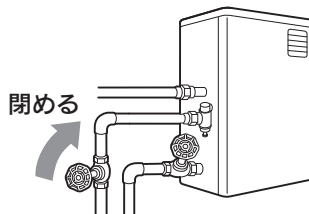
循環口から水が出なくなったら、運転スイッチを押して「切」にしてください。

5 電源プラグを抜く



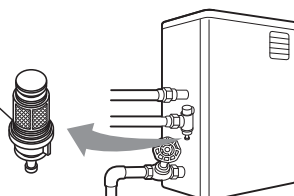
送風機が停止してから電源プラグを抜いてください。

6 給水元栓を閉める



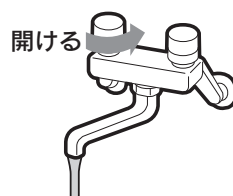
7 水フィルタ(エアチャージ栓)をはずす

水フィルタ
(エアチャージ栓)



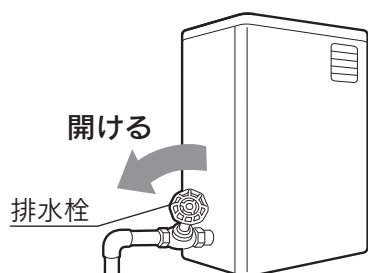
はずした水フィルタ(エアチャージ栓)は、次にお使いになるまではずしたままにしてください。

8 給湯栓を開ける

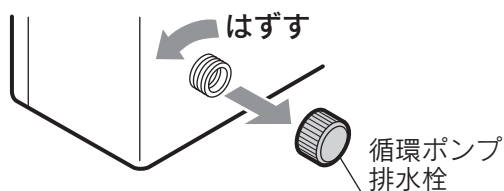


シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを湯側にして開けてください。

9 排水栓(バルブ)を開ける



10 循環ポンプ排水栓をはずす



お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。
- はずした水フィルタ(エアチャージ栓)・循環ポンプ排水栓は紛失しないでください。

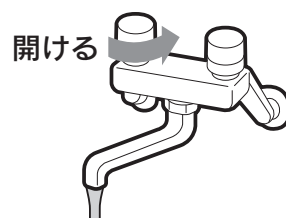
運転再開時の注意

- 機器を運転する前には必ず排水栓(バルブ)を閉め、水フィルタ(エアチャージ栓)・循環ポンプ排水栓を元通りに取付け、給水元栓を開けてから水が出ることを確認してください。その後、「使用前の準備」・「使用方法」に従って使用してください。確認せずに運転すると機器が破損することがあります。

20～45ページ

水が出ることを確認

- 機器からできるだけ離れた1箇所の給湯栓を開けて水が出ることを確認してください。
- 水が出にくいときには凍結していることがありますので、水が正常に出ようになってから運転してください。



安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
対震自動消火装置 (感震器)	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して自動停止します。	周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認して、リセットしてください。リセットしても直らない場合はお問い合わせの販売店にご連絡ください。
燃 焼 制 御 装 置 (制 御 基 板)	バーナーが着火ミス・失火・異常燃焼したときに作動して自動停止します。	作動原因を処置してリセットしてください。 リセットしても直らない場合はお問い合わせの販売店にご連絡ください。
停 電 安 全 装 置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して自動停止します。	再通電後は運転停止していますので、再使用時はリモコンの運転スイッチを押して「入」にしてください。
過 熱 防 止 装 置 (ハイリミット)	サーミスタ、燃焼制御装置(制御基板)の故障や空だきにより熱交換器が異常に過熱したときに作動して自動停止します。	電源プラグを抜き、お問い合わせの販売店にご連絡ください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

その他の装置

その他の装置	はたらき	装置が作動したあとは
凍 結 予 防 装 置	機器内の給水経路が凍結しないように、凍結予防ヒータが自動的に作動し、保温します。	機器を運転したときや凍結のおそれがなくなると自動的に切れます。
	機器内が約3℃以下になると、浴そう内の水を循環させ、機器内のふろ経路とふろ配管の凍結を防止します。浴そう内に水がないときは、ヒーターが作動して機器内のふろ経路の保温をしますが、ふろ配管の保温はできません。	凍結のおそれがなくなると自動的に切れます。
電 流 ヒ ュ ー ズ (10A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動停止します。	電源プラグを抜き、お問い合わせの販売店にご連絡ください。
送 風 機 ヒ ュ ー ズ (3A)		
油 切 れ 予 告 装 置 (別 売 部 品)	油タンク内の灯油の残量が少なくなると、エラーコードを表示してお知らせします。	エラーコードが表示しても、機器はしばらく運転を継続しますが、すみやかに給油してください。

使用上の注意

⚠ 注意

排気部に注意

- 燃焼中や消火直後の排気部は高温です。手など触れないように注意してください。やけどのおそれがあります。

高温注意

- シャワーを使用するときや入浴するときは必ず手でお湯の温度を確かめてください。また他の場所に使用者がいるときはお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。リモコンの運転スイッチを押して「切」にしても機器内部の熱いお湯が出ることがありますので、お湯の温度を確かめて使用してください。

安全装置が作動したときは

- 安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

50 ページ

機器内の水について

- 機器内や配管内に長時間たまっていたお湯(水)は、使用水の水质・配管材料の劣化・水あかなどにより水质が変わることがあります。飲用または調理に使用しないでください。

油切れに注意

- 油タンクを空にしないように注意してください。何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。
- 別売部品の油切れ予告装置を取付けると、リモコンで給油のタイミングをお知らせします。

18 ページ

日常の点検・手入れを行う

52・53 ページ

入浴剤・洗剤に注意

- 温泉水・イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は熱交換器の腐食や循環ポンプが故障する原因になりますので使用しないでください。

浴そうの水位が上昇するときは

- ふろ自動運転(自動お湯はり)やたし湯運転、ぬるめ運転以外で浴そうの水位が上昇するときは、すぐに給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い求めの販売店に連絡して点検または修理を受けてください。

停電後の使用方法

- 停電すると運転スイッチは「切」になります。一度電源が切れると再通電後は運転を行いません。リモコンの運転スイッチを押し、「入」にして使用してください。
- 停電中は給湯栓を閉めてください。
- 停電復帰後は設定温度や予約時刻は記憶していますが、現在時刻は消えることがありますので確認してください。

20 ページ

長期間使用しないとき

- 長期間使用しないときは凍結予防の「機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

48・49 ページ

地震などの被害があったとき

- リモコンの運転スイッチを押して「切」にし、電源プラグを抜いて使用を中止してください。機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

冬期に停電したとき

- 凍結により機器が破損するおそれがありますので、凍結予防の「じゃ口から水を流す方法」または「機器内の水を抜く方法」に従って凍結予防を行ってください。

46～49 ページ

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

⚠注意

- 点検・手入れは必ず消火後、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れのときは金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 点検・手入れのときは必ず手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解や調整は絶対にしないでください。
- 異常があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

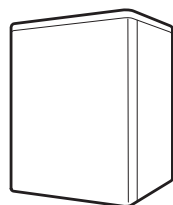
点検・手入れの必要項目、時期、方法

毎日

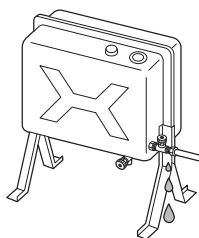
周囲の可燃物

⚠注意

機器や排気部および油タンクの周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。



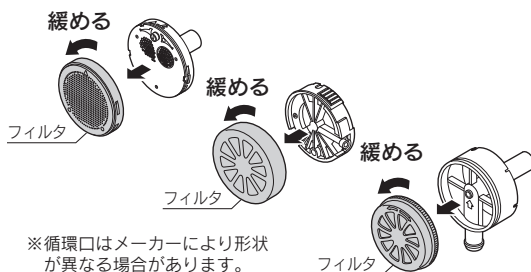
油漏れ、油のたまり、油のにじみ



⚠注意

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ、油のたまり、油のにじみがないことを確認してください。

循環口フィルタの掃除

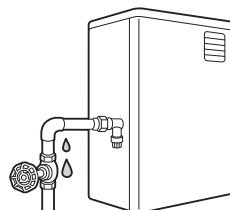


浴そうを掃除するときは、循環口フィルタもはずして掃除してください。

適時に

水漏れ

機器や配管などから水漏れしていないことを確認してください。

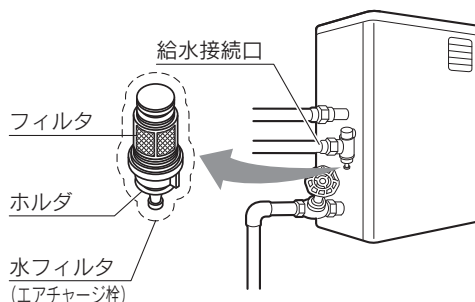


1年に1回以上

水フィルタの掃除

配管内のゴミが水フィルタにたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に水フィルタを掃除してください。

1. 給水元栓を閉め、水フィルタをはずします。
2. 水フィルタについているフィルタを掃除します。フィルタを変形させないようにしてください。またフィルタはホルダからはずさないでください。
3. 掃除後は水フィルタを取付け、給水元栓を開けた後、給湯栓を開け、配管内の空気を抜いてください。



ふろ熱交換器の掃除

ふろ熱交換器に湯あかがたまると熱交換が悪くなりますので、次の要領で掃除を行ってください。

1. 浴そうにお湯(水)を入れたまま(循環口上部から約10cm以上)、浴そう掃除用中性洗剤を適量入れます。
2. 浴室リモコンの運転スイッチと追いだきスイッチを押して「入」にして、追いだき運転を行います。
3. 追いだき運転が終わったら浴そうのお湯(水)を抜き、泡が出なくなるまで何度かお湯(水)を入れ換えて、追いだき運転を繰り返してください。

給湯熱交換器の掃除

給湯熱交換器に湯あかがたまると熱交換が悪くなりますので、次の要領で掃除を行ってください。

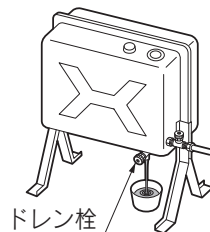
1. 運転スイッチを押して「切」にします。
2. 電源プラグを抜きます。
3. 給水元栓を閉めます。
4. 機器の排水栓と給湯栓を開け、熱交換器内の水を排水します。
5. 排水したら給水元栓を開け、きれいな水が出てきたら排水栓と給湯栓を閉めます。必ず消化後、機器が冷えてから行ってください。冷えた状態で行わないと熱いお湯が出て危険です。

ほこり



機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。特に機器背面の空気取入部にたまったほこりを拭き取ってください。

油タンク



油タンク内に空気中の水分が結露して水がたまりますので、タンクのドレン栓を開けて抜きとってください。ドレン栓の形状はタンクによって異なります。

油ストレーナの点検

油ストレーナに水やゴミがたまっていないかお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

逃し弁の確認

逃し弁は機器内部にありますので、お買い求めの販売店に点検を依頼してください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です)

法定点検

- この機器は、消費生活用製品安全法により点検期間に法定点検(有料)を受けていただくことが求められています。(製品の所有者などの責務：消安法第32条の14)
- この機器の設計標準使用期間10年の前後それぞれ1年間(製造後9年から11年)を法定点検時期と設定しています。ご登録いただいた所有者情報に基づき、法定点検期間の直前に弊社より点検通知を送付いたしますので、添付のはがき(所有者票)に必要事項をご記入のうえ、必ず返送してください。
- 詳しくは「特定保守製品についての説明書」をご覧ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

- 次のようなときは故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

現 象	説 明
排気部から白煙や湯気が出る	排ガスが水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えるためです。
お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して白く見えたり、小さな泡となって出てくるためです。
給湯温度・給湯量が不安定になる	他の混合水栓を同時に使用するとお湯が熱くなったり、ぬるくなったり、給湯量が少なくなることがあります。 水道の圧力や配管条件によっては、給湯量が変わることがあります。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出ない	機器から混合水栓までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。
油を切らした後、給油しても火がつかない	油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。  18 ページ
追いだき運転やふろ保温運転時に点火・消火を繰り返す	設定温度にするために、点火・消火を繰り返します。
お湯の出が悪くなった	水フィルタや給湯栓のフィルタにゴミなどがつまっていませんか。掃除してください。  53 ページ
運転スイッチを押して「切」にしてもしばらくの間、送風機が回っている	燃焼室内の排ガスを排出するためです。
停電後、リモコンの表示が出ない	リモコンの運転スイッチを押して「入」にすると表示が出ます。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの「優先」が点灯していないときは温度を調節できません。
排水用ホッパーや逃し弁の排水管からお湯が出る	熱交換器内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。
循環が悪い	循環口フィルタにゴミがつかっていませんか。掃除してください。  52 ページ

上手に使ってね

故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法

現 象	説 明
寒いときに循環ポンプが作動する	機器内のふろ経路とふろ配管の凍結を予防するために、機器内が約3℃以下になると凍結予防装置により、循環ポンプが運転することがあります。
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン表面が熱く感じることがあります。 リモコンの運転スイッチが「切」になっていても電子回路が作動していますので発熱があります。

エラーコード一覧

- エラーコードをそれぞれのリモコンの表示部に表示します。
- エラーコードが表示されたときは以下の処置を行ってください。
- 確認・処置後リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説 明	確 認・処 置
E0	お湯はりが正常にできない お湯はりが完了しない	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E1	着火ミス	油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。 何度もリセットを繰り返すと危険です。 2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E2	炎検出器異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E3	途中失火	油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。 何度もリセットを繰り返すと危険です。 2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E4	過熱防止装置作動	断水していないか確認してください。直らないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。
E5	給湯サーミスタ異常	
E6	制御基板(記憶回路)異常	リセットしてください。
E7	送風機異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E9	外気温サーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。凍結していないときは運転できますが、このままでは凍結予防ができません。
F2	缶体サーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
F5	ふろサーミスタ異常	
F9	凍結予防サーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。凍結していないときは運転できますが、このままでは凍結予防ができません。
P0	ふろ循環異常 お湯はりが完了しない	浴そうの水位が循環口上部から約10cm以上あることを確認後、リセットしてください。 ふろ自動運転・たし湯運転で呼び水を行ってからリセットしてください。
P2	油切れ予告装置作動(別売)	油タンクに給油してください。

エラーコード	説 明	確 認・処 置
P3	対震自動消火装置作動	機器および周囲に異常がないことを確認後、リセットしてください。
P4	混合弁異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
P6	残り湯エラー	浴そうの水を抜き、再度ふろ自動運転を行ってください。
※ 740 750 760	通信異常	電源プラグを差し直してください。

※台所リモコン(CMR-2200)、浴室リモコン(YST-2200)、増設リモコン(CMR-2200S)のときはそれぞれ「74」「75」「76」と表示します。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

部品交換について

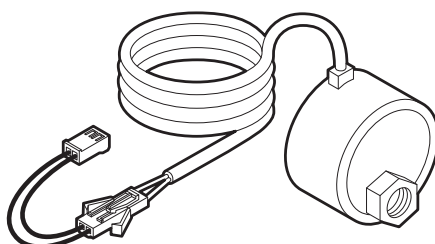
部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず石油給湯機付ふろがま純正部品(指定された部品)を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

別売部品について

油切れ予告装置(OC-3)

- この機器には油切れ予告装置を取付けることができます。
取付けはお買い求めの販売店にご相談ください。



故障かな？

仕 様

型 名	KIBF-3860SAG	
型 式 の 呼 び	KIBF-386	
種 類	圧力噴霧式・屋外用開放形・水道直結式 貯湯式急速加熱形・1缶2水路式・強制循環式	
点 火 方 式	高圧放電式	
使 用 燃 料	灯油(JIS1 号灯油)	
燃 料 消 費 量	43.2kW(4.20L/h)	
発熱量(入 力)	ふろ側	57,800kJ/h(13,800kcal/h)
湯 沸 効 率	ふろ側	74.5%
連続給湯効率	給湯側	87.5%
連続給湯出力	給湯側	37.8kW(32,500kcal/h)
熱交換器容量	給湯側	11.3L
	ふろ側	1.2L
最 高 使 用 圧 力	0.1MPa(1.0kgf/cm ²)	
伝 熱 面 積	0.91m ²	
外 形 寸 法	高さ 875mm 幅 550mm 奥行 277mm	
質 量	37kg	
電 源 電 圧 及 び 周 波 数	100V 50/60Hz	
定 格 消費電力	給 湯 使 用	点火時 105/105W 燃焼時 80/80W
	給湯・ふろ同時使用	点火時 190/220W 燃焼時 165/200W
	待 機 時	1.4W
排 気 温 度	260℃以下	
騒 音 レ ベ ル	50dB(A)	
ノズル	噴 霧 量	1.2GPH
	スプレーパターン	ダンフォス社の KHC パターン
	噴 霧 角 度	60°
循 環 管 取 付 口 径	R1/2(15A)	
基 準 浴 そ う	有効水量200～300L(最大400Lまで)	
電 流 ヒ ュ ー ズ	10A	
送 風 機 ヒ ュ ー ズ	3A	
安 全 装 置	対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置	
そ の 他 の 装 置	凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ・油切れ予告装置(別売部品)	
付 属 品	送油管・排水用ホッパー・転倒防止金具・給水口保温材 取扱説明書(保証書)・工事説明書・所有者票袋	
別 売 部 品	リモコンセット・リモコンコード・油切れ予告装置・ふろ配管部材	
バ ー ナ ー 型 名	SBF-3830	
区 分 名 (省 エ ネ 法)	B	
エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率	87.5%	

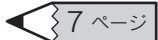
修理を依頼するとき

修理を依頼する前に54～56ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………強制追焚付石油給湯器
2. 型 名……………機器の前パネルに貼ってあるシールに記載されています。

KIBF-3860SAG

 7 ページ
3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……………できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています(巻末)

- 正常な使用状態において故障した場合は、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯・ふろ以外の特殊な使用方法での不具合につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結やスケール(石灰づまり)による故障は、保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品について

強制追焚付石油給湯器の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後11年です

- 性能部品とはこの製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付工事は販売店に依頼する

- 据付けや移動工事はお買い求めの販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付場所の選定および標準据付例

- 据付けについては、火災予防条例や電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談してください。
また、「標準据付例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

- 設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。
騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付け後の確認

- 据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通り据付けられているかどうか確認してください。

試運転（試運転はお買い求めの販売店または据付業者とご一緒に必ず行ってください。）

運転準備

準備内容(確認事項)	チェック
1.油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
2.油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3.送油管が逆U字型になっていませんか。	
4.給水元栓を開け、給湯栓を開けると水が出ますか。	
5.機器や配管から水漏れはありませんか。	
6.リモコンは確実に接続されていますか。	
7.電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	

運転 ※必ず1→2→3の順で行ってください。

1 給湯運転

1. 運転開始手順
リモコンの運転スイッチを押して「入」にしてください。給湯栓を開け、「優先」・優先ランプが点灯したリモコンの給湯温度調節スイッチまたは調節スイッチで希望の温度に調節してください。
2. 初期運転時の異常現象
運転開始時に電磁ポンプから「ピーピー」という音が出ますが、しばらくすると静かになり、燃焼を始めます。
3. 正常運転のめやす
給湯設定温度の調節ができること、排気部からススや煙が出ていないか、また異音はしていないことを確認してください。
4. 停止
リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。運転ランプが消灯します。

2 ふろ自動運転

設置後最初にふろ自動運転を行う前に、浴そうにお湯(水)が入っていないことを確認してください。お湯(水)が入っているときは、お湯(水)を抜いて空にしてください。

1. 運転開始手順
浴そうの排水栓とふたを閉めて、リモコンのふろ自動スイッチを押してください。運転ランプ、ふろ自動ランプが点灯します。
2. 初期運転時の異常現象
最初にふろ自動運転を行うときは、お湯といっしょに空気が出ますが、しばらくすると出なくなります。お湯が出ないときは配管を確認してください。
3. 正常運転のめやす
ふろ水位が設定量になるとお湯はりを停止して、その後ふろ設定温度で保温することを確認してください。
4. 停止
リモコンのふろ自動スイッチを押して「切」にしてください。ふろ自動ランプが消灯します。

3 追いだき運転

追いだき運転する前に、「2 ふろ自動運転」が終了していることを確認してください。(配管内の空気抜きを行うためです。)

1. 運転開始手順
浴そうのお湯(水)が循環口上部から約10cm以上あることを確認してください。リモコンの運転スイッチと浴室リモコンの追いだきスイッチを押して「入」にしてください。運転ランプ、追いだきランプが点灯します。
2. 初期運転時の異常現象
最初に追いだき運転をするときは、循環するまで時間がかかることがあります。循環しないときはふろ自動運転を行ってください。
3. 正常運転のめやす
リモコンの追いだきランプが点灯し、循環ポンプが作動していることを確認してください。
4. 停止
浴室リモコンの追いだきスイッチを押して「切」にしてください。追いだきランプが消灯します。その後リモコンの運転スイッチを押して「切」にします。

お知らせ

- 絶対に循環ポンプ排水栓をはずしたまま運転しないでください。
- 追いだき運転をする前に、必ずふろ自動運転(自動お湯はり)またはたし湯運転を行ってください。
- 試運転時は内部の防錆油が燃える(気化する)ため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると防錆油が燃える煙や臭いは出なくなります。
- リモコンの「燃焼」が点滅してバーナーが停止したときには、エラーコードを参照して原因を調べて処置してください。

長府強制追焚付石油給湯器保証書(販売店様控)

型 名	KIBF-3860SAG
★製造番号	No.
保証期間	1 年

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 () (印)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1) 本保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、本保証書は切り取り線より切り取り保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2) 本保証書に記載したお客様の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府強制追焚付石油給湯器保証書(お客様控)

型 名	KIBF-3860SAG
★製造番号	No.
保証期間	1 年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____ (印)
	電話 ()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合は有料修理となります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1)住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2)使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3)一般家庭用以外(業務用)に使用されたことに起因する不具合
- (4)専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5)弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6)建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7)海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8)犬・猫・ねずみ・昆虫等の動物の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9)火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10)消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11)給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12)地下水、井戸水、温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13)公害による不具合
- (14)電気・水・燃料等の供給トラブル等に起因する不具合
- (15)指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 ☎(083)248-1111

おぼえがき

お買い上げ日	年	月	日
販 売 店 名			
	電話番号		

●記入しておくで修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検 	長年ご使用の石油給湯器の点検を！	
	こんな症状は ありませんか？ ●油漏れがある。 ●煙が出たり、強い臭いがする。 ●運転中にこげくさい臭いがする。 ●異常な音や振動がする。 ●その他の異常や故障がある。	お願い 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理を相談してください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



- 本社 ————— 山 口 県 下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1
 ●お問い合わせ先 —————

本 社 ・ 営 業 部	〒752-8555	下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営業所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉鉾4-17	☎(076)292-3111
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡営業所	〒812-0063	福岡市東区原田4-2-7	☎(092)629-5111
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111